



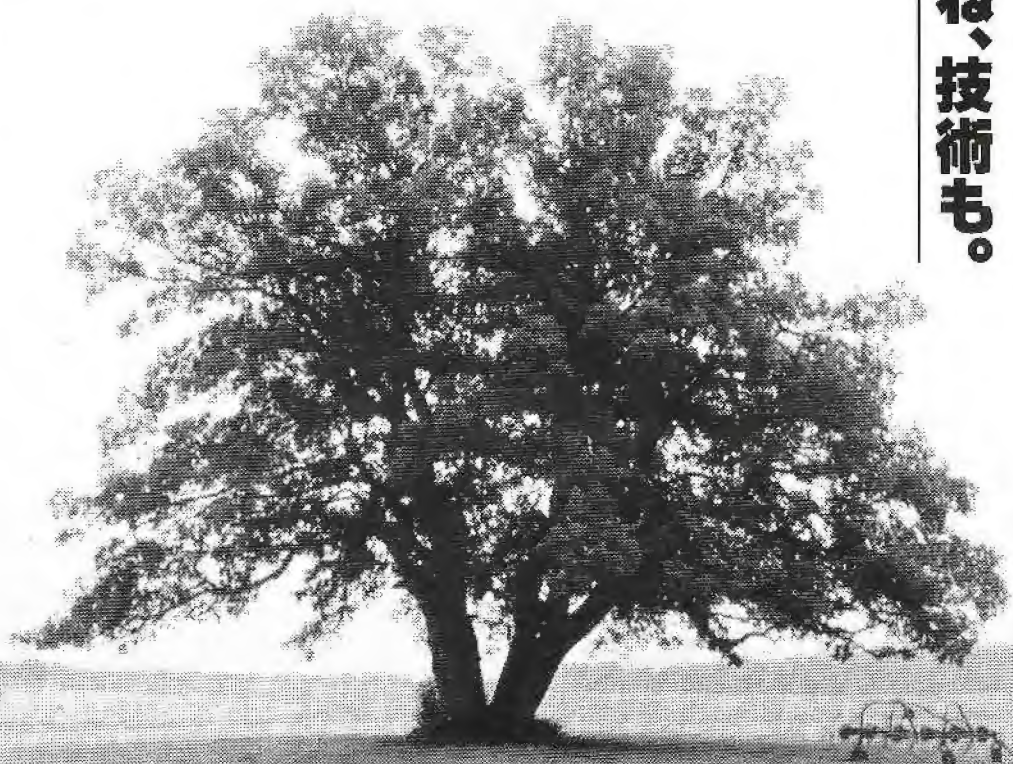
技術にこころをこめて75年



HITACHI

シンプルがいいね、技術も。

近年、「技術」はますます高度で複雑になってきました。専門知識を持った人や経験を積んだ人でなくては扱えないような機械もふえています。でも本来機械は、誰もが気軽に使えるものであるべきでしょう。これからの技術には単純明快なわかりやすさが必要なのです。いま日立はインターフェイスという言葉のもとに、人間と技術とのよりよい関係、誰もがかんたんに使いこなせる技術の実現をめざして研究・開発をすすめています。



技術との自由な対話
Interface

株式会社 日立製作所

宣伝部 〒101 東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地 TEL東京(03)258-1111(大代)

男子

女子

第10回日本リーグ

湧永製薬
大崎電気

2年ぶり3度目

2年連続2度目

第10回ハンドボール日本リーグは、11月24日に後期最終日を終え全日程を終了した。

男子は、首位を走る湧永製薬が後期第2週で日新製鋼に敗れたもののライバルが各々星をつぶしあい、結局最終週を待たずに2年ぶり3度目の優勝を決めた。

一方女子は、前期全勝で折り返した立石電機山鹿が、後期第2週に日立栃木に敗れ、1敗同士の大崎電気と最終日の決戦となった。しかし、この試合前半から大崎が大きくリード、結局前期の雪辱を果たした大崎電気が、2年連続2度目の優勝を飾った。

〔順位〕

〔男子〕

- ①湧永製薬 (7勝1敗)
- ②大崎電気 (5勝3敗)
- ③日新製鋼 (5勝3敗)
- ④本田技研鈴鹿 (3勝5敗)
- ⑤三陽商会 (9敗)

〔女子〕

- ①大崎電気 (9勝1敗)
- ②立石電機山鹿 (8勝2敗)
- ③日立栃木 (6勝4敗)
- ④ジャスコ (4勝6敗)
- ⑤日本ビクター (2勝8敗)
- ⑥大和銀行 (1勝9敗)

〔個人賞〕

◎ベスト7

〔男子〕

GK 井藤英忠 (湧永製薬)
FP 西山 清 (日新製鋼)

立木浩二 (本田技研鈴鹿)
首藤信一 (大崎電気)

池ノ上孝司 (湧永製薬)
山本伸二 (湧永製薬)

〔女子〕

GK 梅野康子 (大崎電気)
FP ビスニッ (立石電機山鹿)

李 相玉 (大崎電気)
李 京姫 (大崎電気)

前田重子 (日立栃木)
武藤夕起子 (日本ビクター)

◎最多得点賞

〔男子〕

池ノ上孝司 (湧永製薬) 45点
実方 智 (三陽商会)

〔女子〕

武藤夕起子 (日本ビクター) 62点
◎最高得点率賞

〔男子〕

山口哲史 (三陽商会) 57・1%
〔女子〕

三木知子 (ジャスコ) 65・5%
◎最優秀監督賞

〔男子〕 津川 昭 (湧永製薬)

〔女子〕

谷口俊郎 (大崎電気)
◎ベナルティ得点賞

〔男子〕 西山 清 (日新製鋼) 26点

〔女子〕 長田友子 (日本ビクター) 31点

〔二部順位〕

〔男子〕

- ①三 景 (6勝1敗)
- ②大阪イーグルス (5勝2敗)

- ③トヨタ車体 (4勝3敗)
- ④トヨタ自動車 (4勝3敗)
- ⑤日鉄建材 (3勝4敗)
- ⑥本田技研熊本 (3勝4敗)
- ⑦中村荷役 (3勝4敗)
- ⑧大阪ガス (7敗)

〔女子〕

- ①ブラザー工業 (5勝)
- ②東京重機 (4勝1敗)
- ③北国銀行 (2勝3敗)
- ④シャトレーゼ (1勝3敗1分)
- ⑤ムネカタ (1勝3敗1分)
- ⑥ソニー国分 (1勝4敗)

第28回全日本学生選手権

〔男子〕

大体大——3年ぶり2度目の優勝

〔女子〕

日体大——3年連続14度目の優勝

11月20日から24日まで山口県体育館で開催された第28回全日本学生選手権大会は、男子は大体大対日大、女子は日体大対武庫川女大という東西対決となったが、男子は大体大が3年ぶり2度目、女子は日体大が3年連続14度目の優勝を飾った。

〔男子〕

▼3位決定戦

日体大 27—22 中部大
決勝

大体大 25—22 日大
〔女子〕

▼3位決定戦

筑波大 20—16 大体大
決勝

日体大

24—18

武庫川女大

第40回国民体育大会ハンドボール競技

成年男子 成年女子 少年男子 少年女子

広島 栃木 山口 大阪

に栄冠

第40回国民体育大会ハンドボール競技は、10月21日から25日までの5日間、鳥取県境港市で熱戦をくり広げた。今回全県参加種目となった成年男子は、広島（湧永製薬）と三重（本田技研鈴鹿）の日本リーグ勢の決勝となり、広島が5年連続5度目の優勝を飾った。（別にワクナガ薬品は以前大阪で出場3回の優勝がある）。成年女子は、同じく日本リーグ勢の栃木（日立栃木）と熊本（立石電機山鹿）の決勝。栃木が前半から好調で、5年ぶり2度目の優勝を遂げた。

一方少年の部は、男子は山口が4年ぶり7度目（県高校選抜としては2度目）の優勝、女子は大阪が11年ぶり8度目（府高校選抜としては3度目）の優勝をした。

〈成年男子〉

神奈川 25 (169 | 1010) 20 トヨタ車体
選抜 (愛知)

愛媛選抜 25 (3 | 2 | 9 | 11 | 12 | 8) 22 江津ク
(島根)

全熊本 33 (1518 | 1212) 24 宮城教員

山形ク 30 (1713 | 710) 17 佐賀教員
(山形)

ペナルティーに始まったゲーム、キャリアに勝る和歌山のリードも18分まで。同点となつてから後半7 | 8分までは一進一退のシーソーゲーム。しかし、2点差がついてから若さの茨城は、速攻、ロングと遠藤や杉森らの活躍により楽な試合展開となった。（松原）

○：前半は両チームとも動きが固かったが、愛知の好キープینگもあり1点をリードする。後半に入つて両チームとも1点を争う好ゲームとなり、神奈川が逆転で勝利を得る。（丸谷）

○：前半両チームともに立ち上がり固く攻めあぐみ、リズムをつかむ間もなく互角のうちに終つた。後半、じりじりと愛媛がリードしていったが、1分前に島根が

同点に追いつき、延長戦となった。延長では、愛媛の北谷、土井、今井の得点で3点をリード、逃げ切つた。（萬場）

○：熊本は多彩な攻めで終始リードを奪うが、宮城も佐々木を中心に粘り強く食い下がり、前半を18 | 12で終了。後半、宮城はよく追撃したが、速攻、個人技に勝る熊本が緒戦をものにした。（奥田）

○：前半20分過ぎまでは佐賀の一步リードであったが、それ以後山形の速攻と佐賀のPTミスで3点差で山形がリードした。後半は山形の速攻、遅攻のバランス、佐賀のシュートミスで大きく差が開いてしまった。（丹田）

神奈川 25 (169 | 1010) 20 トヨタ車体
選抜 (愛知)
田藤垣中吉澤部原場田谷木
得0018001432224
G K F P (審・萬場) P T (4) 25

愛媛選抜 25 (3 | 2 | 9 | 11 | 12 | 8) 22 江津ク
(島根)
木田崎井井野藤岡原崎谷田
得00008401323222
G K F P (審・丸谷) P T (5) 25

熊本 33 (1518 | 1212) 24 宮城教員
本上上村伯野崎島江田山
得00003326736303
G K F P (審・萬場) P T (2) 33

山形ク 30 (1713 | 710) 17 佐賀教員
(山形)
藤瀬田谷藤浪崎部藤中瀬橋
得00101433043050
G K F P (審・松原) P T (3) 30

茨城 27 (1710 | 1411) 25 大電
全富山
得0030301728212011
G K F P (審・楠川) P T (4) 36

第40回国民体育大会

<p>〔早〕井瀬藤山原 中 川林藤木 〔岐〕武村齊横柳 堀 堀 古小後鈴 得00411040041004</p>	<p>G K F P (審・伊松藤原)</p>	<p>〔徳〕谷土白山坂曾豊坂園豊国秋 得0065110104315</p>	<p>G K F P (審・丹清水)</p>	<p>〔山〕谷坪前嶋田崎山山崎浦田永 〔富〕水小越小矢山中栗指中上秀 得0057025503203</p>	<p>G K F P (審・丹清水)</p>	<p>〔大〕伊藤渡足大甲二工後朝山島 得001801125403</p>	<p>G K F P (審・丹清水)</p>	<p>〔分〕藤内辺立石斐宮藤藤米地村 得001801125403</p>	<p>G K F P (審・丹清水)</p>	<p>〔大〕伊藤渡足大甲二工後朝山島 得001801125403</p>	<p>スが目立つ試合展開であった。大分は21分、8-8の同点に迫りつれたものの、常に先行しながら前半を終了した。後半に入っても一進一退がつづいていったが、富山は10分、速攻2本で逆転に成功し、その後も速攻を中心に得点を重ね、若い大分を振り切った。(伊藤)</p>
37 (1)	P T	(4)	26	27 (0)	P T	(0)	25				

<p>〔浦〕浦添ク 〔沖〕浦添ク 得000670020113</p>	<p>G K F P (審・真柳原)</p>	<p>〔新〕新玉高新高宮宮大仲上喜黒 得0037330711634</p>	<p>G K F P (審・真柳原)</p>	<p>〔三〕三藤野浜清齊滝木角荒小杉 得000670020113</p>	<p>G K F P (審・真柳原)</p>	<p>〔青〕青森 得000670020113</p>	<p>G K F P (審・真柳原)</p>	<p>〔森〕森 得000670020113</p>	<p>G K F P (審・真柳原)</p>	<p>〔森〕森 得000670020113</p>	<p>差が開いた。後半に入っても徳島のディフェンスが動かなくなり差が開いた。(石川)</p>
35 (1)	P T	(5)	35	(3)	20						

<p>〔福〕福久保本村谷野崎本田口 得021015322224</p>	<p>G K F P (審・中森古富)</p>	<p>〔香〕香安前多松山杉西渡久宮中 得0050512012000</p>	<p>G K F P (審・中森古富)</p>	<p>〔長〕長小片竹塩矢行小岩渡塩黒菅 得0005714430003</p>	<p>G K F P (審・中森古富)</p>	<p>〔北〕北九州ク 得0005714430003</p>	<p>G K F P (審・中森古富)</p>	<p>〔福〕福岡 得0005714430003</p>	<p>G K F P (審・中森古富)</p>	<p>〔野〕野島内川内島田山下辺川岩沼 得0005714430003</p>	<p>ゲームだった。(平森)</p>
22 (1)	P T	(2)	16	27 (1)	P T	(1)	24				

<p>〔馬〕馬原口井沢藤井川田井梨山 得0013357152452</p>	<p>G K F P (審・国辻府)</p>	<p>〔秋〕秋吉佐日吉管近佐半斎佐 得00023144440</p>	<p>G K F P (審・国辻府)</p>	<p>〔東〕東村川畑田藤橋永村田部谷 得0081421017111</p>	<p>G K F P (審・真柳原)</p>	<p>〔福〕福川柴小谷土竹半田松吉土川 得006402003551</p>	<p>G K F P (審・真柳原)</p>	<p>〔井〕井村田林口橋野田安山田本上 得006402003551</p>	<p>G K F P (審・真柳原)</p>	<p>〔三〕三景 得006402003551</p>	<p>三景 得006402003551</p>
35 (2)	P T	(0)	18	36 (2)	P T	(3)	25				

<p>〔山〕山吉加坂赤吉 山井村上崎村 得002006101183200</p>	<p>G K F P (審・島田大宮)</p>	<p>〔千〕千葉教員40 得002006101183200</p>	<p>G K F P (審・島田大宮)</p>	<p>〔高〕高久成山片寺大酒野堀道中谷 得003104461815</p>	<p>G K F P (審・島田大宮)</p>	<p>〔山〕山口県 得003104461815</p>	<p>G K F P (審・島田大宮)</p>	<p>〔山〕山口県 得003104461815</p>	<p>G K F P (審・島田大宮)</p>	<p>〔山〕山口県 得003104461815</p>	<p>がつづき帰陣が遅くなり得点を許した。その後立ち直り、追い上げて13-9で前半を終る。後半に入り秋田のシュートが難になり、ミスもつづいて速攻に結びつけた群馬が点差を開いたゲームであった。(島田)</p>
42 (5)	P T	(3)	33								

<p>得0023030612003 木塚川部田沢出崎貝山崎島</p> <p>[新] 青石山 菊山 原黑真片黒矢</p>	GK F P [審・国・辻] PT	(0) 20
<p>〔千〕 塩寺山 仲伸 植大 飯泉 加浅 得004975272022</p> <p>兵庫選抜44 (2420 2016) 36 虎の穴 (北海道)</p>	GK F P [審・大・宮] PT	(0)
<p>○：お互いにミスが多く、大味な試合展開となる。15分過ぎ兵庫に速攻、カットインプレーが出始め、ゲームは兵庫ペースで進むかに見えたが、北海道もサイド、ポストプレーで得点、一進一退のゲームとなる。後半に入り個人技に勝る兵庫が速攻を中心に加点、また、GKの再三の好キープینگに助けられ勝利を得る。(辻)</p>		
<p>〔北〕 鈴 山三稲橋樹下佐松 得033577173 内宮益本下重藤本</p>	GK F P [審・大・宮] PT	(2) 36
<p>〔兵〕 藤場田本藤岡西崎崎内幡辺 〔近馬岳岸工松大大山竹八岡 得003210713351021</p>	GK F P [審・大・宮] PT	(2) 44
<p>▼2回戦</p>		
<p>湧永製薬 (広島) 31 (1318 6 9) 15 神奈川 選抜</p>	GK F P [審・大・宮] PT	(2) 44
<p>○：広島は実力通り着実に加点する。一方神奈川は巧技を見せ抵抗するが、高さや厚みのあるディ</p>		

第40回国民体育大会

得0020060051020 城川田井田崎沼木藤上森田原	〔香横酒安篠柴鈴遠川杉菊上〕	GK	FP〔審・松尾田〕	PT	(3)	25
〔松屋〕	得006303001701 〔坂〕下橋田岸山本西出口井嘉井	GK	FP〔審・奥田〕	PT	(1)	21
〔松屋〕	得006303001701 〔坂〕下橋田岸山本西出口井嘉井	GK	FP〔審・奥田〕	PT	(1)	21
〔松屋〕	得006303001701 〔坂〕下橋田岸山本西出口井嘉井	GK	FP〔審・奥田〕	PT	(1)	21
〔松屋〕	得006303001701 〔坂〕下橋田岸山本西出口井嘉井	GK	FP〔審・奥田〕	PT	(1)	21
〔松屋〕	得006303001701 〔坂〕下橋田岸山本西出口井嘉井	GK	FP〔審・奥田〕	PT	(1)	21
〔松屋〕	得006303001701 〔坂〕下橋田岸山本西出口井嘉井	GK	FP〔審・奥田〕	PT	(1)	21
〔松屋〕	得006303001701 〔坂〕下橋田岸山本西出口井嘉井	GK	FP〔審・奥田〕	PT	(1)	21
〔松屋〕	得006303001701 〔坂〕下橋田岸山本西出口井嘉井	GK	FP〔審・奥田〕	PT	(1)	21
〔松屋〕	得006303001701 〔坂〕下橋田岸山本西出口井嘉井	GK	FP〔審・奥田〕	PT	(1)	21

〔松屋〕	得006303001701 〔坂〕下橋田岸山本西出口井嘉井	GK	FP〔審・奥田〕	PT	(1)	21
〔松屋〕	得006303001701 〔坂〕下橋田岸山本西出口井嘉井	GK	FP〔審・奥田〕	PT	(1)	21
〔松屋〕	得006303001701 〔坂〕下橋田岸山本西出口井嘉井	GK	FP〔審・奥田〕	PT	(1)	21
〔松屋〕	得006303001701 〔坂〕下橋田岸山本西出口井嘉井	GK	FP〔審・奥田〕	PT	(1)	21
〔松屋〕	得006303001701 〔坂〕下橋田岸山本西出口井嘉井	GK	FP〔審・奥田〕	PT	(1)	21
〔松屋〕	得006303001701 〔坂〕下橋田岸山本西出口井嘉井	GK	FP〔審・奥田〕	PT	(1)	21
〔松屋〕	得006303001701 〔坂〕下橋田岸山本西出口井嘉井	GK	FP〔審・奥田〕	PT	(1)	21
〔松屋〕	得006303001701 〔坂〕下橋田岸山本西出口井嘉井	GK	FP〔審・奥田〕	PT	(1)	21
〔松屋〕	得006303001701 〔坂〕下橋田岸山本西出口井嘉井	GK	FP〔審・奥田〕	PT	(1)	21
〔松屋〕	得006303001701 〔坂〕下橋田岸山本西出口井嘉井	GK	FP〔審・奥田〕	PT	(1)	21

〔松屋〕	得006303001701 〔坂〕下橋田岸山本西出口井嘉井	GK	FP〔審・奥田〕	PT	(1)	21
〔松屋〕	得006303001701 〔坂〕下橋田岸山本西出口井嘉井	GK	FP〔審・奥田〕	PT	(1)	21
〔松屋〕	得006303001701 〔坂〕下橋田岸山本西出口井嘉井	GK	FP〔審・奥田〕	PT	(1)	21
〔松屋〕	得006303001701 〔坂〕下橋田岸山本西出口井嘉井	GK	FP〔審・奥田〕	PT	(1)	21
〔松屋〕	得006303001701 〔坂〕下橋田岸山本西出口井嘉井	GK	FP〔審・奥田〕	PT	(1)	21
〔松屋〕	得006303001701 〔坂〕下橋田岸山本西出口井嘉井	GK	FP〔審・奥田〕	PT	(1)	21
〔松屋〕	得006303001701 〔坂〕下橋田岸山本西出口井嘉井	GK	FP〔審・奥田〕	PT	(1)	21
〔松屋〕	得006303001701 〔坂〕下橋田岸山本西出口井嘉井	GK	FP〔審・奥田〕	PT	(1)	21
〔松屋〕	得006303001701 〔坂〕下橋田岸山本西出口井嘉井	GK	FP〔審・奥田〕	PT	(1)	21
〔松屋〕	得006303001701 〔坂〕下橋田岸山本西出口井嘉井	GK	FP〔審・奥田〕	PT	(1)	21

〔松屋〕	得006303001701 〔坂〕下橋田岸山本西出口井嘉井	GK	FP〔審・奥田〕	PT	(1)	21
〔松屋〕	得006303001701 〔坂〕下橋田岸山本西出口井嘉井	GK	FP〔審・奥田〕	PT	(1)	21
〔松屋〕	得006303001701 〔坂〕下橋田岸山本西出口井嘉井	GK	FP〔審・奥田〕	PT	(1)	21
〔松屋〕	得006303001701 〔坂〕下橋田岸山本西出口井嘉井	GK	FP〔審・奥田〕	PT	(1)	21
〔松屋〕	得006303001701 〔坂〕下橋田岸山本西出口井嘉井	GK	FP〔審・奥田〕	PT	(1)	21
〔松屋〕	得006303001701 〔坂〕下橋田岸山本西出口井嘉井	GK	FP〔審・奥田〕	PT	(1)	21
〔松屋〕	得006303001701 〔坂〕下橋田岸山本西出口井嘉井	GK	FP〔審・奥田〕	PT	(1)	21
〔松屋〕	得006303001701 〔坂〕下橋田岸山本西出口井嘉井	GK	FP〔審・奥田〕	PT	(1)	21
〔松屋〕	得006303001701 〔坂〕下橋田岸山本西出口井嘉井	GK	FP〔審・奥田〕	PT	(1)	21
〔松屋〕	得006303001701 〔坂〕下橋田岸山本西出口井嘉井	GK	FP〔審・奥田〕	PT	(1)	21

“まごころのおつきあい”が私たちのモットーです。



あなたの銀行

北國銀行

本店
石川県金沢市下堤町
店舗
石川・富山・福井
東京・大阪・名古屋
京都・124か店

○：前・後半ともにリズムに乗れない奈良に対して、群馬はGKの好守もあり全体の動きも良く、着々と得点した。(鳥崎)

山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

教員団 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

○：宮崎は立ち上がり固さが見られ、5分には山口・角のロングなどで4-1とリードする。その後宮崎は固さもとれ、サイド攻撃、カットインプレーなどがよく決まり、18-14と山口の4点リードで前半を終える。後半に入り宮崎がたてつけに得点、2点差に詰め寄ったところで連続して退場者が

出て山口に得点を許した。宮崎は山口・角にマンツーマンにつけ点の取り合いとなったが、総合力に勝る山口が34-30で勝利をものにした。(無署名)

得000036842070
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得000036842070
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得000036842070
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得000036842070
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得000036842070
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得000036842070
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得000036842070
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得000036842070
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得000036842070
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得000036842070
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得000036842070
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得000036842070
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得000036842070
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

に対しての帰陣も遅れがちで、点差の開いた試合展開となった。(石川)

得0034220242001
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得0034220242001
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得0034220242001
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得0034220242001
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得0034220242001
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得0034220242001
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得0034220242001
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得0034220242001
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得0034220242001
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得0034220242001
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得0034220242001
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得0034220242001
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得0034220242001
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得0034220242001
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得0034220242001
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得0034220242001
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

広島は多彩な攻撃で着実に加点し快勝。(大原)

得000133401410
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得000133401410
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得000133401410
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得000133401410
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得000133401410
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得000133401410
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得000133401410
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得000133401410
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得000133401410
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得000133401410
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得000133401410
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得000133401410
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得000133401410
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得000133401410
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得000133401410
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得000133401410
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

スも多い鳥取に対し、石川は落着いたプレーで終始リードし、14-12で前半を終了。後半も一進一退の攻防はつづくかに見えたが、8分すぎ鳥取は2本のペナルティーを決め同点。9分すぎに逆転に成功、その後動きも良くなりペースをつかんだ。

逆に石川は、2人の退場者が出て攻守のリズムが乱れてしまった。(奥田)

得001013503125
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得001013503125
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得001013503125
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得001013503125
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得001013503125
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得001013503125
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得001013503125
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得001013503125
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得001013503125
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得001013503125
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得001013503125
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得001013503125
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得001013503125
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得001013503125
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

得001013503125
[山口県] 山口県 34 [1618 | 1614] 30 全宮崎

バッチ・メタル・優勝カップ・楯
トロフィー・ネクタイ止・金銀製品

製造販売

シマダ 記章株式会社

電話 東京(03)973-0741(代) 東京都板橋区中丸町49-3

第40回国民体育大会

得0010301614404 [谷坪前嶋田崎山崎浦田永山] 富水小越小矢山中栗指中上秀	得00002001111046 [木] 下橋田岸 山本西出口井嘉井	得00002001111046 [岩高川] 中山小大滝武名薄	得00002001111046 [大崎電氣] 16181106 16全長野	○：長野は前半8分すぎまで押し気味に試合を進めるが、埼玉GKの再三の好守に阻まれ1点に押さえられる。一方埼玉は、8分すぎからペースをつかみ着実に加点が日立つ試合であった。(渡辺)	得00003601400002 [野] 島桐内川島田山下辺川岩沼	得00003601400002 [長小片竹塩矢行小岩渡塩黒菅]	G K F P (審・早田場)	得00003601400002 [玉] 部内岡江田藤田田迫田崎野	得00003601400002 [堀] 矢松東武育中大越菅宮星	得00003601400002 [大阪イー] 1413113 22北九州ク	○：前半10すぎまで福岡に固さが見え大阪のディフェンスを突破出来ずに苦しむが、8分すぎから辻本にマンツーマンすることによりミスを誘い、一進一退の攻防となり13-13の同点で折り返す。後半12分すぎ、福岡・角本の退場により
--	--------------------------------------	-----------------------------------	--	---	-------------------------------------	------------------------------------	-----------------	-------------------------------------	------------------------------------	--	--

大阪が要所を締め著実にポイントを重ね試合を決定づける。(国府)	得00003601400002 [福] 久保尻本村谷野崎本田口	得00003601400002 [岡] 大田角中新天山森藤野	得00003601400002 [阪] 貴田本野願西谷瀬田本本尾	得00003601400002 [大信本勝源成大三厚太岩辻杉]	得00003601400002 [あかぎク] 11141711 18山	○：両チームともスローなスタートで始まった。前半は波に乗れない山口に対し着実に得点をした群馬が3点差をつけて終了した。後半は両チームともシュートミスが多く、中盤は両チームとも10分間無得点が各々あった、山口の速攻もなく反対に外からのシュート、カットインなどの攻めで群馬が逃げ切った。(丹田)	得00003601400002 [口] 村藤本地兼山井村上崎村	得00003601400002 [山] 吉加坂赤吉片原中河山岡	得00003601400002 [馬] 原口井沢藤井川田井梨山	得00003601400002 [群] 譲野桜小齊今長岡栗石高寺	得00003601400002 [本田研路] 1625117 12千葉教員	○：総合力で勝る三重は、一方的な攻撃で千葉を全く寄せつけず
---------------------------------	------------------------------------	-----------------------------------	-------------------------------------	------------------------------------	--	---	------------------------------------	------------------------------------	------------------------------------	-------------------------------------	--	-------------------------------

勝利をつかんだ。千葉もよく頑張った。(大宮)	得00003601400002 [業] 原田上村田村鐘名永藤原	得00003601400002 [千] 塩寺山仲仲植大飯泉加浅	得00003601400002 [重] 畑尾木松野木藤井屋山口本	得00003601400002 [三] 大佐三田立内玉栗吉田坂	得00003601400002 [湯永製菓] 1813182 10滋賀ク	○：前半滋賀は、生駒、池ノ上をマンツーマンディフェンス。両者動く気配なく、4分までは互角の展開。しかし、ディフェンス、攻撃とも一枚上の広島、シュートブロックから再三速攻を展開し、一方的試合となる。後半も広島がパスカットから再三速攻、31-10で終了。(丹田)	得00003601400002 [賀] 田田藤波上田野山山尾田	得00003601400002 [滋] 石太位伊能井武大橋松西林	得00003601400002 [島] 城藤上駒原本賀巻田本田	得00003601400002 [大] 井池生植藤志酒内山奥	得00003601400002 [アシックス] 1413110 19栃の葉ク	○：前半、栃はロング、ポストシュート、鳥取はロング、速攻
------------------------	------------------------------------	------------------------------------	-------------------------------------	------------------------------------	---	---	------------------------------------	-------------------------------------	------------------------------------	-----------------------------------	---	------------------------------

などで互角の試合であった。後半に入り、鳥取は森脇、望月の速攻、ポストシュートで連続6得点をあげリズムに乗って27-19で勝った。(萬場)	得00003601400002 [木] 下橋田岸 山本西出口井嘉井	得00003601400002 [岩高川] 中山小大滝武名薄	得00003601400002 [大崎電氣] 12161311 24大阪イー	○：大阪・辻本、埼玉・首藤を中心に好試合が展開された。埼玉は20分すぎに10-9と逆転し、GKの好守もありじりじりと差をつけた。後半に入り大阪も粘りを見せ、12分すぎに2点差と追い上げた。その後互いに点を取り合いシーソーゲームとなるが、27分から埼玉が4点連取して逃げ切った。(古富)	得00003601400002 [大] 信本勝源成大三厚太岩辻杉	得00003601400002 [阪] 貴田本野願西谷瀬田本本尾	得00003601400002 [玉] 部内岡江田藤田田迫田崎野	得00003601400002 [矢松東武育中大越菅宮星]	得00003601400002 [内岡江田藤田田迫田崎野]	得00003601400002 [鳥取] 井木脇志月村賀中間井玉業	得00003601400002 [鳥] 渡佐森仁望西古田小松見稲	得00003601400002 [大崎電氣] 12161311 24大阪イー	○：前半、栃はロング、ポストシュート、鳥取はロング、速攻
--	--------------------------------------	-----------------------------------	---	--	-------------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	--------------------------------------	-------------------------------------	---	------------------------------

セントラル航空株式会社

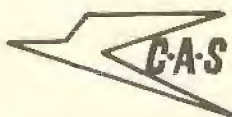
運輸大臣登録第287号一般旅行業

本社・営業所 〒104 東京都中央区京橋1丁目16番10号 (芳沢ビル1階)

TEL. 03-562-8931(代)

大阪支店 〒541 大阪市東区淡路町5-26-1

TEL. 06-201-3665(代)



本由技研館
〔三重〕 40 〔1921-126〕 18 あかぎく

○：総合力に勝る三重は、立ち上がりから多彩な攻撃で着々と加

点した。一方群馬も巧者・斎藤を

中心に岡田の活躍で反撃するが、

三重GK大畑の好守に阻まれ、21

6で前半を終了。後半に入っ

ても三重は攻撃の手をゆるめず大差

で勝った。(中森)

得0002222050061 18

馬原口井沢藤井川田井橋山

〔群馬〕 小谷 金谷

〔群〕 譲野 桜小 今長岡栗石高寺

(1) PT

GK F P (審・伊藤)

〔三重〕 23 〔1310-17〕 13 アシックス

〔広島〕 23 〔1310-17〕 13 (鳥取)

○：試合開始2本の速攻で得点

鳥取が優位に試合が運ばれたが、

広島はディフェンスチェックを強

く、厚い守りからの速攻で得点、

少しずつリードを広げる。鳥取も

得0020210027100 13

取井本脇志月村賀中間井玉葉

〔鳥〕 渡佐森仁望西古田小松児稲

(1) PT

GK F P (審・丹田)

〔広島〕 23 〔1310-17〕 13

〔広島〕 城藤上駒原本賀巻田 本田

〔大〕 大井池生橋藤志酒内 山奥

得006320400 80

(2) PT

GK F P (審・丹田)

〔広島〕 23 〔1310-17〕 13

〔広島〕 城藤上駒原本賀巻田 本田

〔大〕 大井池生橋藤志酒内 山奥

得006320400 80

激しい気迫を見せ苦戦、実力に勝

る広島が勝利を得る。(正)

本由技研館

〔三重〕 23 〔1013-17〕 14 大崎電気

○：前半8分まで1点差のゲー

ムがつづいたが、その後埼玉は三

重の厳しいために攻めあぐみ13分

間得点することが出来ず、その間

速攻、ロングなどで確実にシュ

ートを決め点差を開けた。後半も三

重のペースで進み、埼玉もよく攻

めていくが、三重の堅いディフェ

ンスを破ることは出来ず点差を縮

めることが出来なかった。(増田)

得03332003000 14

内岡江田藤田田迫田崎野

〔埼玉〕 矢松東武首中大越菅宮星

(0) PT

GK F P (審・福田)

〔三重〕 23 〔1013-17〕 14

〔三重〕 城尾本松野木藤屋山口本

〔大〕 大井池生橋藤志酒内 山奥

得001027012336

(2) PT

GK F P (審・松尾)

〔三重〕 23 〔1013-17〕 14

〔三重〕 城尾本松野木藤屋山口本

〔大〕 大井池生橋藤志酒内 山奥

得001027012336

(2) PT

GK F P (審・松尾)

〔三重〕 23 〔1013-17〕 14

〔三重〕 城尾本松野木藤屋山口本

〔大〕 大井池生橋藤志酒内 山奥

得001027012336



成年男子決勝。速攻からシュートを放つ三重・栗屋

両者よく鍛えられており一進一退の試合展開となる。前半終盤には埼玉・小間、田中のロングシュー

トも決まり11-9と埼玉のリード

で前半終了。後半に入り埼玉は底

力を発揮、押し気味に試合を展開

逆転で勝利を握った。(早田)

得000003004724

(0) PT

GK F P (審・井上)

〔三重〕 21 〔1110-1713〕 20 本由技研館

〔広島〕 21 〔1110-1713〕 20

○：三重・坂本の速攻シュート

によって始まった試合であり、両

チームともにシュートミスの少な

い展開であつたが、常に三重が先

行する形での一進一退の攻防がつ

づいたが、残り30秒に広島が逆転

に成功、勝利を握った。(萬場)

Victor

今日のヒーローは
背番号6。

ヒーローになる選手は、どこか輝いている。
新発売のコンパクトカラー「6inch Magazine」
も、ファッショナブルでスポーティで、感度
バツグンのパーソナルタイプ。輝いているナ。



ハンドボールを満了す
Magazine
6inch

6型コンパクトカラーテレビ
CX-60
標準価格79,800円(AC電源付属)

〈成年女子〉

▼1回戦

ムネカタ

(福島) 22 [139 | 9] 13 広島

○：前半、両者とも速攻とサイドシュートで得点、9-9で終了。後半、地力に勝る福島は速攻を主体に徐々に点差を広げる。広島GKもノーマークシュートを取るなど健闘したが、22-13で終了。(早田)

得0002205100221
[島] 越岡西田木多野岡松田中
[広] 上永本山水波河藤高池田

GK F P (審・奥田)

PT (1) 13

得002406062110
[福] 遠清藤岡吉小海酒和佐田太
[北] 国銀行

(石川) 28 [1315 | 3] 8 えひめ

○：前半、後半を通して愛媛は石川の厚いディフェンスの壁を破ることが出来ず、得点を重ねること

得005001020000
[媛] 井橋崎崎石鍋山浦上瀬田橋
[愛] 藤高大塩白田秋松村黒塩高

GK F P (審・楠川)

PT (4) 8

得006211601641
[石] 宅川 原田下 田山玉田
[川] 新中 河中松 藤丸小古

28 (3) PT

が出来なかった。一方、石川は愛媛のミスを生かし着々と得点を重ね一方的な試合展開で石川の圧勝に終わったが、愛媛はベテラン勢の健闘がよい印象を与えよく頑張った。(清水)

ブラザー 31 [1615 | 5] 10 岡山

○：試合開始より日本リーグチームの愛知は岡山を相手とせず、15分まで無失点とゲームを一方的に展開、前半と15-5と大差で折り返す。後半も岡山は単発的なシュートで愛知の守りを崩すことが出来ず、愛知はスピードある攻撃力で岡山を一方的に破った。(福田)

得0030300000040
[山] 崎口石塚 原原辺本田原瀬
[岡] 宮樋白大 藤三渡吉下奥野

GK F P (審・古富)

PT (1) 10

得0033484430302
[知] 添敷木池井村倉田屋山下
[愛] 畑大荒小赤中坂太室奥森松

得0033484430302
[知] 添敷木池井村倉田屋山下
[愛] 畑大荒小赤中坂太室奥森松

得0033484430302
[知] 添敷木池井村倉田屋山下
[愛] 畑大荒小赤中坂太室奥森松

得0033484430302
[知] 添敷木池井村倉田屋山下
[愛] 畑大荒小赤中坂太室奥森松

一方福島は、熊本の堅いディフェンスとGK荒木の好守に阻まれ得点に結びつけることが出来ず11-4で前半を終了した。後半に入ってから後半は長身・海野をポストに入れた小林、吉田などが積極的な攻めが、多彩な攻撃を誇る熊本にじりじりと点差を開けられてしまった。(伊藤)

得0021070000000
[島] 藤水谷部田林野井知藤村田
[福] 遠清藤岡吉小海酒和佐田太

GK F P (審・古富)

PT (3) 10

得0011210002970
[本] 木下田藤園村上口口内嶋中
[熊] 荒竹横近亀岩池江山山野田

GK F P (審・古富)

PT (2) 23

得0011210002970
[本] 木下田藤園村上口口内嶋中
[熊] 荒竹横近亀岩池江山山野田

GK F P (審・古富)

PT (3) 10

得0011210002970
[本] 木下田藤園村上口口内嶋中
[熊] 荒竹横近亀岩池江山山野田

GK F P (審・古富)

PT (3) 10

得0011210002970
[本] 木下田藤園村上口口内嶋中
[熊] 荒竹横近亀岩池江山山野田

大和銀行 (大阪) 31 [1417 | 6] 13 北国銀行 (石川)
○：前半、石川は大阪のディフェンスを攻めあぐみ、シュートミスを速攻で返され17-6で前半を終了。後半も石川は大阪を攻め切れず、パスミス、シュートミスが目立ち大阪の一方的試合展開となり31-13で終了。(早田)

得0022125010000
[石] 宅川 原田下 田山玉田
[止] 新中 河中松 藤丸小古

GK F P (審・真木)

PT (1) 13

得005552540203
[阪] 浜見成村添水田谷田田野木
[大] 高増秋上川若植天前丸西佐々

GK F P (審・真木)

PT (3) 31

得005552540203
[阪] 浜見成村添水田谷田田野木
[大] 高増秋上川若植天前丸西佐々

GK F P (審・真木)

PT (3) 31

得005552540203
[阪] 浜見成村添水田谷田田野木
[大] 高増秋上川若植天前丸西佐々

GK F P (審・真木)

PT (3) 31

得005552540203
[阪] 浜見成村添水田谷田田野木
[大] 高増秋上川若植天前丸西佐々

滋養強壯剤

薬用人参・牛黄・大蒜製剤

キョーレオピン®

効能・効果

①血虚・貧血・衰弱・神経痛・頭痛・腰痛・手足の麻痺・食欲不振・便秘・下痢・痔瘻・性機能亢進などの場合の栄養補助



湧永製薬株式会社

〒553 大阪市福島区福島3丁目1番39号 電話(458)890186
〒100 東京都千代田区三橋町1丁目3番12号 電話(262)335186



成年女子決勝。強引にシュートを打つ熊本・岩村

まで良く走り、内容の充実した好ゲームであった。(奥田)

▼準決勝

立石電機山鹿 25 [1213] 4 アシックス

(熊本) 9 (鳥取)

○：立ち上がり鳥取はPTで先取点をあげたが、熊本はロング、連攻と得点をあげた。鳥取は熊本のディフェンスのスキを狙いカットインするのが精一杯で、前半13

5と熊本リードで終わる。後半鳥取もよく頑張るが、熊本のディフェンスのスキを狙いカットインするのが精一杯で、前半13

5と熊本リードで終わる。後半鳥取もよく頑張るが、熊本のディフェンスのスキを狙いカットインのが精一杯で、前半13

得00000053000980
本) 木下田藤園村上口内嶋中
熊) 荒竹横近亀岩池江山山野田

25 4 PT (4) 9

本の高いディフェンスを攻め切れなかった。(増田)

日立栃木 19 [5118] 17 大和銀行

○：前半、栃木は前田の活躍でリードしたが、後半に入ると大阪GKのファインプレーが出だして

終始大阪のペースとなる。大阪は栃木・前田のマンツーマンが成功したが、惜しくも敗れた。(鳥崎)

得0061122001104
阪) 浜見成村添水田谷田野木
大) 高増秋上川若植天前九西佐

得0000003303320000
本) 生本打田水苗田本岸村口原
栃) 葛岡手前清尾吉山山中菅

▼3位決定戦

19 (3) PT (3) 17

大和銀行 21 [1213] 9 アシックス
(大阪) 9 (鳥取)

○：栃木が鳥取のミスに乗り着実に得点を重ね快勝した。地元鳥取も全員一丸となり最後まで持てる力を十分に発揮し健闘する。とりわけGK吉岡の好守が光る好ゲームであった。(国府)

得00411212000000
鳥) 出井並井保並本下川浦谷永
取) 吉系神筒久神谷松黒福三松

得00230066000202
阪) 高増秋上川若植天前九西佐
大) 高増秋上川若植天前九西佐

少年男子

▼1回戦

愛媛選抜 24 [1311] 17 高校選抜
(1311) 6 (鳥取)

○：前半、大阪は巧妙なパスワークから全員が着実に得点に対し愛媛は長嶺がマンツーマンで守り

得00238220000000
阪) 津津木林地倉川橋知畑上
大) 浅根鍋小加太長高伊大井

得004330220113010
愛) 口内石原上屋山嶺藤田川道
媛) 山竹高西村萬内長佐奥石作

24 (1) PT (4) 17

日立栃木 20 [1215] 16 立石電機山鹿
(811) 11 (熊本)

○：前半15分までは接戦だったが、熊本は15分から24分までノーゴール。その間栃木は前田がマンツールされる山岸がよく決め、GKの好守もあって12-5で折り返す。後半は熊本が必死に追い上げたが、及ばなかった。(鳥崎)

得0002122001190
本) 木下田藤園村上口内嶋中
熊) 荒竹横近亀岩池江山山野田

得00373011150000
本) 生本打田水苗田本岸村口原
栃) 葛岡手前清尾吉山山中菅

20 (3) PT (4) 16

実績と信頼の公式試合球

イルマボール



ALL OVER THE WORLD
IRUMA
ハンドボール



日本ハンドボール協会検定球 HL-3, HL-2

入間川ゴム株式会社

東京・埼玉・大阪・名古屋

- 11 -

第40回国民体育大会

<p>ドされたが、香川の荒いディフェンスで連続ベナルティを決め同点としてからは、地元の声援のおかげでリズムをつかんで着々とリードを広げた。(中村)</p>		<p>得0003700001300 鍋田藤本田崎田根 伯山村</p>	<p>香真鎌高桃原福川赤 佐中本</p>	<p>G K F P (審・北原山)</p>	<p>取部津 田島根端倉元本 鳥渡 阿野 浜高坂川大仲佐々</p>	<p>熊本選抜13 (5-8) 11愛知選抜</p>	<p>○：立ち上がり愛知は佐藤のロングシュートで先取点を得たが、熊本は中山を中心に攻守の動きが良く、前半8-3と熊本リードで折り返す。後半10分すぎより熊本は積極的な攻撃で4連続得点で1点差まで反撃したが、辛くも熊本が逃げ切った。(大原)</p>	<p>得0040034000000 浦田田下浦田藤山本藤西部 三時安山三伊佐中岡佐大海</p>	<p>G K F P (審・中村)</p>	<p>熊本 田田橋田山藤辺本上井野山 清平村林中斉田上河酒河中</p>	<p>千葉選抜19 (11-5) 13小松商高</p>	<p>○：千葉はブロックを利用した</p>
---	--	--	----------------------	----------------------------	---------------------------------------	----------------------------	---	---	---------------------------	---	-----------------------------	-----------------------

<p>カットイン、ポストプレーを主に石川はロングシュート、カットインとともにセット中心の攻防で前半を8-8。後半、千葉は岡村を中心に得点を重ねリードした。石川も強引に攻めるが、GKの好守にあい追いつくことが出来なかった。(増田)</p>		<p>得00310001010025 田方田本 崎代野地口川出</p>	<p>石吉東池北 宮千布高谷北東</p>	<p>G K F P (審・北原山)</p>	<p>業内丸塚沼中村毛内井山関原 千木松大菅田岡石宮荒園今藤</p>	<p>熊本選抜13 (5-8) 11愛知選抜</p>	<p>○：前半は大阪ベースで試合が運び2点差をつけるが、後半に入って鳥取が猛反撃、逆転したが、</p>	<p>得0061600001000 鳥渡 阿野 浜高坂川大仲佐々</p>	<p>G K F P (審・増田)</p>	<p>大阪 本口来本上鳥谷村瀬山井川</p>	<p>千葉選抜19 (11-5) 13小松商高</p>	<p>○：千葉はブロックを利用した</p>
--	--	---	----------------------	----------------------------	--	----------------------------	---	--	---------------------------	----------------------------	-----------------------------	-----------------------

<p>大阪も市米のシュートで再度逆転、鳥取もノータ임寸前同点のベナルティを決め延長戦に入る。第1延長は同点、第2延長で疲れの見た鳥取を大阪がふり切った。(丸谷)</p>		<p>千葉選抜10 (2-4) 9熊本選抜</p>	<p>○：立ち上がり千葉、荒井の45度カットインシュートでリード。熊本は8分間ゲット出来ず。しかし、千葉も加点出来ず、熊本もようやく固さがとれて一度は逆転。千葉は荒井、岡村を中心に攻撃を展開、8-5とリードして前半を終了。後半、熊本は中山のミドルでようやく勢いづき、14分には同点、17分にはリードを奪う。しかし、千葉も18分にPTで追いつき、22分荒井のカットインシュートで1点差で逃げ切った。(福田)</p>	<p>得0000320100003 田田橋田山藤辺本上井野山</p>	<p>G K F P (審・鳥崎)</p>	<p>熊本 清平村林中斉田上河酒河中</p>	<p>熊本選抜17 (8-16) 13わかつり</p>	<p>○：鳥取は、昨日の大阪戦で負傷した左のエースを欠きながらも地元の大声援を受け熊本の高いデ</p>
--	--	---------------------------	--	--	---------------------------	----------------------------	-----------------------------	---

<p>イフエンスに苦しみながらも連攻ポストプレーで加点する。一方熊本は今一つ調子に乗り切れず、前半は互角の戦いであった。後半に入っても鳥取はよく食い下がったが、地方に勝る熊本が勝ちを取めた。鳥取の健闘が光った。(渡辺)</p>		<p>得0042111030001 取部津 田島根端倉元本</p>	<p>鳥渡 阿野 浜高坂川大仲佐々</p>	<p>G K F P (審・増田)</p>	<p>熊本 田田橋田山藤辺本上井野山</p>	<p>熊本選抜16 (6-10) 11千葉選抜</p>	<p>○：立ち上がり両チームとも緊張のためパスミスなどがあつた一進一退の攻防であったが、徐々にあふれるプレーで大阪がリードする。大阪のディフェンスが良く千葉は攻めあぐむ。また、両チームGKがよく守ったが、大阪が逃げ切って勝利を握った。(井上)</p>	<p>得0011031041004 業内丸塚沼中村毛内井山関原</p>	<p>G K F P (審・萬場)</p>	<p>大阪 本口来本上鳥谷村瀬山井川</p>	<p>千葉選抜19 (11-5) 13小松商高</p>	<p>○：千葉はブロックを利用した</p>
---	--	---------------------------------------	-----------------------	---------------------------	----------------------------	-----------------------------	---	---	---------------------------	----------------------------	-----------------------------	-----------------------

国内遠征、海外遠征

旅のすべてを
演出します。



旅のplan do see

旅には三つの楽しさがあります。
出発前の計画を練る楽しさ、
自然や風俗、人間にふれる楽しさ、
そして尽きぬ思い出の楽しさ。

京王観光
新宿旅行センター

〒160 東京都新宿区西新宿1-16-4
☎03-346-0061 担当：入江
海外事務所 シンガポール(KE10-SCA)

第5回女子ジュニア世界選手権大会

日本 健闘するが12位に終わる

ジャンプ力とシュート力の強化が課題

日本選手団団長・近藤金博

第5回女子ジュニア世界選手権大会が、88年オリンピックを数年後に控えたソウル（韓国）に於いて開催され、日本のジュニアチームも前回（フランス）に続いて参加した。

会場は観客席は円形で2階になっており、一万五千名収容出来るであろう体育館で、ソウル・オリンピックの時に使用するチャムシル室内競技場であった。大会期間中は、オリンピックのりハールサル、為かオリンピックの期間のように長い期日（10月19日～30日）であった。

長期大会であったが、観客動員は素晴らしい連日観客の動員数は多かった。開会式、韓国のゲームのある日、開会式は超満員であり、その他の平日でも席の50～60%は入っていた。日本選手の中には、この観客の多いのを見て驚き、また、多い観客の前で試合をすることが出来ることをすごく感激すると同じに自信を持ったことだろう。宿舎はソウル市内の南山の近く

で、キングセジョンホテルで、全チーム（15カ国）が宿泊しここから毎日バスで会場まで試合の時間に合せて往復した。

日本チームは今回のチームを編成し、合宿10回、外国遠征4回（テラモ2回、チュンチェン2回）の強化活動を経験させてこの大会に臨んだ。

試合は6戦して6敗という記録上では最悪であるように見えるが、内容では世界を相手にしても今までよりも大差は感じられなくなってきた。あと一つキッカケさえつかめば一ケタ（ベスト8）の順位となるであろうと評価出来る。

○第1戦の対ポーランド戦では前半は全くの日本のペースであり、終始リードしていたが、一瞬のパスとシュートのミスから追い込まれ、あせって逆転された。

○第2戦の対ユーゴ戦では、チームの中心選手の近藤とボストマンの梅原を負傷のため先発からはずすという悪条件の中を全員がよく走り、速攻とクロスからのカ

ットイン（ブロックを利用して……）やポストを使う多彩なプレーで粘ったが、ロングシュートをねじ込まれ点差がついた。

○第3戦の対韓国戦は、韓国の速攻を警戒するあまり前半攻撃の空回りが多く、消極的な攻撃となる。また、ポイントゲッターの15番をマンツーマンディフェンスするなど防御中心の作戦に出たこともあり、後半は全員が積極的な攻撃策を取り、日本は磯山のロングがよく決まり（7得点）、若手が頑張った。韓国は対日本では35/40得点を計算していたようであった。

○第4戦の対フランス戦は、全員がよく走り速攻がよく出るようになった。久保田の早いモーションのシュートが効果的であった。前半・中盤では10/6と4点差となる場面もあったが1点差のシーソーゲームに終始し、後半残り3分にロングシュートを決められたのが決勝点となり、前半リードしながら1点差に泣いた。

○第5戦の対中国戦では、サイド攻撃と速攻がよく決まり、全くの日本の一方的な流れであった。後半、中国は強引に割込んで来るのを甘いディフェンスでP.Tを連

続で取られ、中国を調子に乗せてしまった。後半残り10分まで同点という攻防であったが、速攻とポストで連取され、あと10分で勝負を決められた。

○第6戦の対デンマーク戦は両チームともよく走り、早い動きでロング、クロス、ポスト、サイドと多彩な動きで前半は1点差のシーソーゲーム。後半は3点連取され3点連取するというゲーム展開であったが、デンマークのロングとポストにより差をつけられた。この6試合で日本は失点が20、28点で、一試合平均23・83点で、中国の22・85点とは1点差、8位のユーゴの24・0点よりよい。攻撃の面に於いては18・8点で、4位の東独の19・7点と1点差で延長戦分を引くと同点である。しかし、韓国の29点、中国の24・85点と大きな差があり、攻撃力の弱さが目立つ。上位入賞を狙うには得点力を23点まであげなければならぬ。失点は22点ぐらいで。

個人得点記録では、井沢（29点、11位）、近藤（24点、17位）が大いに頑張る、世界のA級選手と肩を並べていることは将来大きな強みである。

試合の中では、3位のポーランドに日本のペースで試合をしながらか逆転され、6位中国には前半5点リード、大差を持っていながら小さなミスから逆転され、10位のフランスにも前半リードしながら

これも逆転され、前半リードしてこれが守れなかった試合が3試合もあり、残り10分の勝負が大きな鍵である。

上位チームの中には、男子のようなガッツのある選手が必ず2名おり、日本の選手は全員がおとなしい選手ばかりで、迫力に欠けるところが、試合に勝って勝負に負ける結果になるのかもしれない。

大会期間中、勝ち星がないので選手の間には不安定となり、試合には何とか勝ちたいということからコートの中で緊張して来る。どうしても気分がスッキリせず、お互いに何とかしなければいけないという気持ばかり先行してイライラして来るなどあったが、山崎谷口コーイチが個人的に面談したりして良い雰囲気作りにつく努力していた。

この大会では、各国とも攻撃に重点を置き強化をしているように強く感じた。

たとえば、左右の45度のポジションに強力な左右の利き腕のロングシューターをそろえており、強力なバランスの良い攻撃力を持っている。

日本も今回の大会参加の反省として、ジャンプ力とシュート力の強化が課題であろう。走力、コンビは良いものがあるが、シュートの決め手に力不足が目立ち、得点するのに絶対という安定性がない。

最も安定性のあるソ連も決勝戦では前半出足が悪く、韓国ペースによって進められ、(韓国16-9ソ連)と大差となってしまった。

これが逆に後半勝ちを意識した韓国はやや固くなって、後半の中間につかり同点となった。韓国はますます固くなり、結局逆転され日本-中国戦と同じような結果となり、大きな点差があっても試合が終わるまでわからないということを実感した。

これがジュニアチームのチーム

基礎体力の向上を重点目標に

日本選手団監督・鈴木義男

アジアで初めてのハンドボール世界選手権であり、あらゆる角度からも注目すべき大会であった。

日本の成績は、予選リーグで同ブロックだったアイボリーコーストが不参加になって決勝リーグに入れたものの、1勝もあげられず参加15カ国中12位と残念な結果に終わった。

今回の日本チームは、昨年の台湾遠征から始まりイタリア遠征など4回の国際大会の経験をして、国際試合でのプレッシャーはある程度解消出来たこと、また、出発直前合宿も大阪体育大にお願いして男子大型選手との攻防を数多く行ない、パワーや大型チームに対する準備は十分といかないまでも手応えは感じてヨーロッパの一角

作りのむずかしいところでもあり、また、調子に乗れば実力以上の力を出すという魅力のあるところだろう。

文末となりましたが、今大会に参加するにあたり、選手派遣に御理解を示された所属チームの関係者の方々、強化活動で施設利用に御協力くださいました関係者の方々、その他激励、応援、御助力をくださいました方々にスタッフ一同は深く感謝しており、心から御礼申しあげます。

を倒すことを目指しソウル入りしたのであったが……。

◎敗因について

・ほとんどの選手が優等生的性格で野性味や図々しい神経の持ち主が少なく、こころ一番の時はお互いに頼り過ぎる。体力、体格に劣っているのだから、精神的強さがなければ勝負にならない。

・ロングシューターの力不足が目立った。1点を争うゲームの中で小さなプレーヤーが攻めあぐんだ時などの一発必要な場面が多数あった。

・パス、キャッチなどミスがあまりにも多過ぎて、大事な場面での競り合いに白滅してしまっただけに未だ基本プレーが未熟であるし、それ以上に緊張感

のためにミスするのである。

・韓国、中国から見ると個人の技術、体力、精神力など総合的に劣っている。

以上これらの敗因は、選手に責任を押しつけるものではなく、監督の指導不足、戦術不足が原因であり、責任を痛感するものである。長期の合宿、遠征を選手はよく頑張ってくれたと思いますし、多くの収穫も得ました。もう外国チームと戦ってもプレッシャーを感じることがなくなってきた。特に、東欧の強いチームに対しても「自分たちのミスがなければ決して悪いことはない」とも話しており、防御力強化の練習を行なって来て失点が少なくなり、いつも少なくていいというだけのことなど大きな自信となっている。残念ながら今大会に勝ちゲームがあればもっと変わって来たと思いますが……。

また、他国選手と活発な交流をしている姿を見て、この選手たちがナショナルへ進んだ時、この経験はいつか生きて来るものと信じています。

◎韓国の勝因

・決勝戦でソ連と大接戦を演じた韓国は、小さな選手は動きをシャープにしなければ勝てないことを実践した。

・防禦でも一線、1-5、1-2、3のシステムを使いこなしてラインを前にあげて、相手にプレーをさせない所までつめている。

・ヨーロッパのハンドボールとアジア的なシャープなプレーを見事に取り入れている。

・練習を積んでいるせいかミスがほとんどなく正確である。

・スピード、パワー、持久力など基礎体力が優れているなど、今後韓国を見習っていくものは多くある。

◎運営

国家事業でなければ出来ない大催事である。一流のホテルに全チームを宿泊させて各階にガードマンが警備、部屋の出入りをチェックするものものしさであるが、各チームの通訳、ガイドはよく働いてくれて何も不自由なし。輸送も各国に1台の大型バスを配備して希望する時間に運行してくれる。

開会式は古典音楽から始まって民族舞踊、マスゲームなど息もつかせぬ演出で素晴らしい。また、試合が終ればコンピュータで即ゲームの詳細なデータを各チームに配布されるし、大会期間中はほとんどの試合をテレビで実況中継しており、一般の人たちでも関心が高い。

韓国のある役員は「ハンドボールはもはやヨーロッパのものではないことを成績や運営で見せつけてやる」と話しており、韓国パワーを見せつけられた思いである。

◎今後の課題

別問題であるが、世界大会に出場する(女子)にはセックスシュ

服飾文化の発展とともに

三景グループは、企業の使命感と創造の精神を礎に、
不断の歩みを続けています。



株式会社 三景

代表取締役社長 北野喜美夫

本社 〒101 東京都千代田区常盤町3-4-12 TEL. (03)861-7161

健康一番
OMRON

名プレイヤーは、
健康大好き

からだの体温の技術
を磨いて健康管理を
怠つたばかりに、試合で珍
プレーを続出しては困り
ますね。オムロンのけん
おんくんなら、健康のパ
ロメータともなる体温チ
ャクが手軽に。好プレーに
つながらコンディションク
リをお手伝いします。



大きなデジタル、高精度。

お求めやすい電子体温計。

●0.01℃単
位の4ケタ表示

●±0.1℃の測定精度で高
精度に検温 ●からだの異状をや
さしくお知らせするお熱マークつき

オムロン 電子体温計
けんおんくん

MC-7 ¥1,450

医療用具番号 59B 1284

立石電機株式会社 健康医用機器事業本部 〒105 東京都港区虎ノ門3-4-10 虎ノ門35森ビル TEL 03(436)7092

新型 すばらしいハンドリング

ジュニア世界選手権(1981男子)★アジア大会(1982男子)公式試合球
東京・メキシコ・ミュンヘン・モスクワ・ロサンゼルスと5回オリンピックの公式試合球に世
界でたびたび選ばれた、ミカサの技術が、この「新型」にすみずみ迄生かされ、すばら
しいハンドリングが約束されています。



MGH3



HL400

OFFICIAL BALL APPROVED
J. H. A.
日本ハンドボール協会
検定球

OFFICIAL BALL
IHF
国際ハンドボール連盟
公認球

★
MIKASA®

明星ゴム工業株式会社
広島・東京・大阪・名古屋・福岡

国際レフリー シンポジウム報告書Ⅲ

「第8条と第17条に関して」

—HF規則審判委員会／ベルナー・フィツク

今回は一九八一年（オーストリア・リンダブルン）と一九八三年（西ドイツ・ザールブリュッケン）のトレナーとレフエリーのシンポジウムについて、私がこのテーマについて話しをする第3回目のものである。

一九八一年には、第8条と第17条に関しての私の解説の最重要点として次のことが問題となった。

1 反則をおかしたプレーヤーのチームに与えられる罰の延長と継続。共同的集団的（チームを意味する）な罰則適用から個人を対象として罰則適用が多くなること。これに加えて自分のコートでの粗暴行為に対して7m投を科することを除外することも含まれている。7m投は、明らかに得点のチャンスを反則で阻止することと、ボール保持の相手プレーヤーに対して防衛プレーヤーがゴールエリアに立入ることについてのみ適用されることとなった。

2 一発で失格させること、すなわち試合時間の残り全部を退場（追放、失格を意味する）とする

ことが、粗暴な反則または非スポーツ的行為に対してのルール適用中に取り入れられることとなった。これまでの適用可能な判定としては、2分間退場か追放処分し

かなかつたのである。この罰則基準にみられるような耳目に新しい大きな変りようは、もともと、次第にエスカレートする動機原因に

あった。それというのもレフエリーが、追放処分というチーム人数が試合終了まで減少した状態になることにためらいを感じ、そしてこのことが上級上訴決定機関による付加罰を期待して第9条と

考えていたと考える。

3 罰則適用対象が三つの複合すなわちルール違反、非スポーツ的行為、そして暴力行為ということに減少圧縮されたように、レフエリーが判定をくだすについては、

かなりの負担軽減が見られる。特に、例外なしでボールの保持とな

りがある反則と他のすべてのボールに関係なくプレーしているプレーヤーの反則も、非スポーツ的行為として組入れられている。これらの行為の軽重についてはレフエリーが適宜正確に見極めて罰

則を適用しなければならぬ。

4 相手を圧倒するほどの強さ（過激な）それが段階的に罰則を適用すべき反則とみなす8-10、11が示す反則様態は、近來特に目

立つようになって来たが、これもまた必ず段階的（累進加重的）に罰しなければならぬ。そもそも、我々のハンドボールを維持推進する上で決定的に重要なことは、競技を常に粗暴にして来た意図的、

しかもときにはわざとわざとのため、特に練習して来たと思えなような反則を、すべてしめ出すことである。我々の要求は、間違っている試合のやり方についての

従来ネガティブに注目されて来た関係を、これ以上突出した存在になることをとめないことにある。

一九八三年、ザールブリュッケンでは一つの収支決算ともいえるべき評価の吟味が行われた。この経験が、今回の新ルール制定の根幹となっている。

相手に対する動作に関連して、どんなことが期待を満足させたであろうか？プレーヤー・トレナーそしてレフエリーに対して両者の暗闘ともいえるべきだったか？どの程度までみとめられるのか？フェアでない行為はどんなとき

にはじまるのか、などについてどのように教育研修し試合に応用し、全体に周知広報するようにはからうのか？

これらのことは、特に広い範囲で、つまり粗暴な反則と粗暴な非スポーツ的行為により、一発で失格という結果が出ることは極端な退廃現象であると教えなければならぬ。

粗暴な（原語訳：野蛮な、残忍な）動作で相手からも負傷させられることを意に介せず相手の行動に非常プレーキの圧力をかけるといった行為は、レフエリーの明快な判定能力にもとづいて本質的に本能的に阻止抑制すべきことである。

段階的に罰せられる反則、すなわちレフエリーにより累進加重的に罰を課することについての評価の吟味は、依然としてかんばしいも

のではない。マスメディア関係とか興奮しやすい人は、ルール解釈について些事末節にこだわったり、大雑把でいい加減なことしかしやべらないものである。我々は何らかの事態の判定や、相当する罰則規定に照らして宣告をくだすことでの統一された線というものが、今もなお存在しないことを再三述べて来た。段階的に罰するに相当する行為であるか、またはそうでないかについての分類配列にしても、解釈の幅は依然として大きいものがある。

今回私は、西ドイツのブンデスリガ81/82年シーズンでの実例でこのことを明らかにしたいと思う。あるワンペアーのレフエリーは、その担当した複数の試合で、平均7・1分の退場時間を課しており、他のペアーは1試合平均21分という実績であった。このことは、極端に少ない方の3倍の退場処分があったことを物語っている。そしてまたこのことはプレーヤーやトレナーにとってその反応をあらわすのに、何ら大きな実施努力（苦勞）を必要とするものではないし私自身で名づけた冷温・交互入浴法（厳しいときとゆるやかなときをうまく地別して対処する）を毎週交互に使いわけるときのようなものである。この矛盾はいかに大きくすぎる。全般的にみて、反則の多い試合に対しての我々の期待内容は達成されたものとみえ、

反則による試合中断はこれまでの約半に減少している。このことは、この数年間に行なわれた最も重要な大会、すなわち、一九八〇年のオリンピック大会決勝と一九八二年の世界選手権大会の決勝で表われている。新しいルールの効果は、吹笛対象となつた反則が7・7%減少したということの原因となっている。激しい反則内容が多い試合展開が起こっていることの状況証拠については、男子の世界選手権大会での組織的観察と評価で明らかになっている。一九八一年のAとCの世界選手権大会は、今まで行なわれたすべての大会は、それも一九七〇年までさかのぼって反則の多いチームで勝つた例と負け例との比較対象が、実際に行なわれた最初のものである。そこで反則の多いチームの方が有利となつていた。2年後と現ルール(81年版)が実施以来の4年経過した今日、再びこれを評価吟味してみ、次のことを事実として確認せざるをえない。

第8条と第17条との関連で段階的罰則適用について誤解を生ずる余地のない明確さで表現されているとはいいたい。このことは、一九八一年版ルールの指示解説の中に8-10、11として、いつ、どのように段階的に罰するかにについての説明を付けた方がよい。17条では単に「くり返し行なわれる」「何度もうくり返し行なわれる」

る」反則について記述されているだけである。この一見明確にみえる定義の中にも存在する欠陥がレフェリー活動組織の中での研修と教育手順をいじめるしく困難なものにし、しかも短期間で解決出来ないものとしていた。そしてまた、この種の抜本的なルール改正という特別の場合に、81年4月1日に公示し8月1日に実施に入るようにするには、時間的に短かすぎることも認めざるをえない。この4カ月という少ない準備期間で、研修教育作業にとりかかる前に公用の各国語に翻訳し印刷を終わらせなければならぬのである。

我々の見るところでは、各国の審判部長諸氏は、このルール知識と情報を下級組織に伝達することで大変な苦勞困難に直面しているものと思う。そして、なお欠陥不備は現在存在している。その上に、加えてこの準備時期が夏休みに入っていること、印刷製版中であること、チームが改正点について習熟するための試合機会がこの短かい準備期間中に多くはないといふことを我々自身計算に入れていなかったこともあげられる。シーズンの当初、大多数のレフェリーは、はからずもこの新ルールの最初の解説伝達者としてプレイヤーと対立状態で一方的に驚かせることとなった。このプレイヤー・トレーナーとレフェリーの両者が相互に過大な要求をするところ、意見の相違が生じたことは容易に理解出来る。同時に、我々は十分に慣らされていない観衆やマスコミが持つレフェリーへの不満反応となつてますます悪い方へ向つてしまうことも忘れてはならない。

それにしても、要するにこの膨大な量のルール改正に必要とされる準備と研修時間は短かすぎる評価の比較対照で、段階的罰則適用についてはいまだに不完全不満足の状態で、目下横行している解釈の幅の存在が今日もなお我々の悩みの種となっている。段階的に罰せられるべき反則判定で意見のくりに違いはもはやそれ自体レフェリー体質の一部となつて強く表われているかに見える。このような状態にたらいだつたからには、調整修正を絶対に必要とする。

各々のチームのプレイヤーは、自分自身でそれがルールで許されて、それが許されないかを前もって見ることが出来るはずである。私が言いたいのは、段階的罰則適用の線を決めることを個々のレフェリーの主観にまかせずに全体との関連で適用する基準をすべてのレフェリーに持たせるようにしたいということである。レフェリー諸氏は、これらのルールに反する試合状況の鑑別と判定についてどれが段階的罰則適用対象なのか、またはそうでないのかを正確に把握するため最大の努力を傾けるべきである。

視覚に訴える教育資料として、段階的罰則についてだけ取扱つた2本のビデオテープを展示観覧に供したい。ひとつは否定的な意味で西ドイツ国内の最高クラスのチームによる実例を示している。この視覚による事実確認とその後の処置の是非確認という練習手段は、試合判定のプロセスを促進し円滑化するために最良の研修支援となるものである。

次に私の話の後半部に入る。

現在我々が提示している85年版ルール発行にあたって、第8条の相手に対する動作について81年版では、単に指示として説明するにとどめられた点を増補拡大する。旧8-12では、このように言っている。相手に対する反則では、フリースローの場合によつては7mスローと判定すべきである。このことは、試合中のすべての反則の過半数、または、ほとんどがこれに含まれる。これらの様相は、ボール確保に影響を与えない性質のフリースロー判定、また場合によつては、クリアーボールチャンスでの反則に7mスローを科すといった調子で、今まで再三くり返されて来たこと、そしてプレイヤーとレフェリーの闘争という形の特徴が再発するものとみられる。8-13はこう述べている。相手に対する反則でそれが過激でしかも相手だけを目標してボールを対象と

格に結びつけるように上昇的、累進的に加罰する傾向を守ることを意味している。警告、または退場が他の理由、例えば相手のスローのとき3m以内にいるとか反則のあとだちにボールを手から離さないなどのときは、これまた、同様に非スポーツ的行為として段階的に追加して罰するものとする。

従来のルール解釈についての重要な改正については、必ず指示伝達して注意を向けさせなければならぬ。旧ルール17-1bは、はじめは広い意味での段階的罰則としてくり返される反則に対して警告することを考えたものである。我々がレフェリー諸氏に指示した勧告は、次のとおりである。この種の方法手段による行為の最初では、その限界を知らせるため出来れば言葉によるか、ゼスチャーによって示し、フリースロー判定で罰する。

85年8月1日発効予定のルールでは、明らかに段階的罰則適用を可とする反則には直ちに警告を発し、同一人によるくり返しには退場処分としなければならない。新ルール8-14には、旧ルール8-12にある粗暴な非スポーツ的行為としてあわせ取り入れられた。同様に8-15には第8条の相手に対するもつとも粗暴な行為という表現が、コート上での暴力行為として拡大されたこのことでも17-11の解説の中に暴力行為という概念

定義が取り入れられたことを示唆する。

●第17条について

17-1b 次の場合警告しなくてはならない。

相手に対する動作では段階的罰則適用の対象となるもの、この根本的な変更についてはすでに8-13で言及した。レフェリー諸氏に

対し、我々は明らかな段階的罰則についての示唆の新しい表現は反則現象の判定基準が先鋭化（厳しくなる）することを意味するものではないことを強調する。従来ルール解釈に大まかで大雑把であったレフェリー諸氏には、今回の強制的説得力ある規定がもうけられたことを尊重すべしという指示が出されたと考えるべきである。

そして、従来些細なことにこだわるか、または反応過敏であったレフェリー諸氏には、どちらともつかぬ場合の判定場面では反則をし

たと思われるプレーヤーの有利にしてやるべきである。もみろんこの場合にも適切な注意は示すべきである。

レフェリーの事実判定については、今も変わらず前記の理由でも抗弁の余地は名。17-2の注釈に警告対象者の範囲が示されている。これまでも個々のプレーヤーとチームに対して宣告されていたが、今回からチーム役員もその対象となるよう追加された。

17-3について。ここではル

ル内容に準じてあげられる順番配列が変更された。追加されたのは17-3a、新ルール4-6の不正入場である。17-3bは17-1bと似ているが、何回もくり返し行なわれる反則とあるのを、くり返し行なわれた段階的罰則相当の反則となった。

17-3cにあるくり返し行なわれた非スポーツ的行為は、次の追加で補われている。コート上のプレーヤーによる。

17-5では、文の表現短縮と若干の文の追加あり。17-5で変更された順番配列の次、17-5cに加えられている。コート外でプレーヤー、またはチーム役員が非スポーツ的行為をくり返ししてした場合、17-5fの暴力行為についての指示内容にチーム役員、またはプレーヤーと広げられている。

17-6では文章上の変更、17-8にあるのと同じく、交代地域からの即座の立退きについて言及している。

17-7の暴力行為について。この注釈については私はすでに注意を呼びかけている。17-9、10文構成の修正のみ。

17-11文構成上の修正と（すでに17-5にある）指示事項は除外され、旧ルール最終部分にあったものが新しく17-12に入れられた。私は再度レフェリーの段階的罰則の適用の可否についての多様な評価の実状について述べることに

する。一九八二〜八三シーズンと一九八四〜八五シーズンの西ドイツ、ブンデスリガの対比の実例（表1参照）

シーズン		81~82年	84~85年
評価対象試合数	最低値	182	162
	最高値	21.0分	27.4分
	差	13.9分	14.3分
ホームチーム退場時間		1090分	1490分
ビジティングチーム退場時間		1210分	1544分
差		120分	54分

最も極端な数値については、1試合につき退場時間平均八〜八二シーズン13・9分であったのが、八四〜八五では14・3分となっ

はじめてみた限りでは、解釈の幅がさほど大きく変っていないことを示すかみえる。基本的な分析では、この結果はそう悪いものではない。抽出された20ペアのレフェリーの75%は最高差7分の退場を科している、ほとんど同じで

ある。残りの25%のレフェリーは10・2分から14・3分の差をみせている。平均数値が大きく離れている5ペアのレフェリーには、もつと良い評価に達するよう特段の注意を促すべきであろう。このことはまた、このシーズンでのすべての試合が今までの182の評価対象となった試合（八二〜八三、162の試合（八四〜八五）でホームチームは一四一〇分ビジティングチームは一五四四分という数値によっても、教育研修が拡充された結果として秩序が強化されているとみとめる。ちなみに両シーズンの合計は二二〇〇・三〇三四、差は五四である。よろこばしいことには、八四〜八五の数値でのホームチームとビジティングチームの退場時間の比較では54分という少差となっている。これは、ホームチームの有利さを打破することに前途有望な光明を見いだすものと思われる。これらの西ドイツでの結果は当然ながら世界のハンドボール界との関連には何らの影響もなく、これが全般につながるかと考えることは出来ない。

私はこれらの確認された評価事実内容をかくしておこうとは思っていないし、これにより諸氏が統計資料を自分の国で収集作成する手段となれば幸である。望ましいこと、歓迎すべきこととして、私は統計の成果をお互いに交換することにより、同じものかまたは似

たような研究調査になればよいと思う。規則審判委員会は各国の審判部長のために必要な出版物資料を介して対等の協同活動をすすめることに喜びの念で同意し大いに援助したいと考えている。

●その他

情報通信第14号（八五年三月）

にノルウェー協会会長テオリ・フ・ガンゲ氏の講演の抜粋が掲載されたことは我々の注意関心を大きく呼ぶものである。これには攻撃側にとって有益であり、討議資料とすべき多くの立派な考え方が述べられている。我々が何度もうり返しにかけた要求というか願望というべきか、レフェリー諸氏が試合戦術の行動様式をもっと深く学習習熟するようのでんではない。報告の評価査定をここで直ちにとりかかすることはしない。我々としては皆さんに、皆さん自身によるテオリ・フ・ガンゲ氏の論述趣旨である批判的観察方法についてのグループ討議にとりかかってもいいと考えている。

おしまいに、私はDHW85年第10号からドクター・ギンター・A・ピールス氏の第8条と第17条についてのテーマと、レフェリーが当面している眼前の大きな困難点についての寄稿文から引用することにした。

（許容している）。それはある意味で普通正常とも言えよう。ブレイヤーの攻撃的傾向の規格様式、すなわち、暴力の威力と功撃的な振るまいはルールの意図するところとははるかにかけはなれた見方で寛大にあつかわれている。このようなあり方、態度はわかり切った反則を受容し、正当化することが、スポーツの世界に入ってからこのかた組織的に教え、教えられてきて、それにレフェリーが直接ついて行けない状態が、または意識的、無意識的であるにせよ、トレーナーの煽動、教唆を通じての物差しによるトリックと反則を特に狙ってのトレーニングの成果としてあらわれている。実際に、このように内面化した攻撃的なハンドボール様式が実行されているということは、ブレイヤーがスポーツとしての成功することへの興味関心を相手を負傷させることになるやり方で受け入れている状態がまだ続いていることを示すものである。勝つことだけにこだわりすぎているトレーナーに対して、そのチームメンバーにフェアプレーを保持し、ルールの尊重順守するように期待するのは余計で無駄なことなのであるか？

このような次第から、とりわけレフェリーを過小評価でなく中心的な役割存在であることを認めるべきである。それだけになおさらのこと、勝つことは手段方法哲学を神聖化してしまう（勝つためには手段を選ばず、または勝てば官軍）ことにより、勝利への欲求を通じレフェリーが攻撃的ハンドボール様式につながるブレイの空間領域範囲を意のままに設定し、定義づけてしまえばブレイヤーは必然的に反則の利用活用を考える……。そのみならず、レフェリーペアがそれぞれのチームの打ち合せ（ミーティング）での戦術計算を聞いてみれば、その試合のレフェリーはどの程度まで大ざっぱで、どの程度まで些細な点にこだわるか、どの程度観衆の影響を受けるかなどについての経験を検討し、その上に加えて、発生することは、レフェリーが、ルールを守り、それに従うというブレイヤーにとって必然的責任を免除してしまうようになってしまったことである。

何が許されて、何が不可なのか、もうルールの問題ではなく、レフェリー自身のことである。試合の開始のときにブレイヤーははじめに自分がレフェリーからどのくらい離れてプレー出来るかをチェックする。レフェリーはいろいろな理由で状況に応じた攻撃面にヒントを与えようというありがたくなり、心ならずも落ちこんでしまう。そして、レフェリーは常に嘲笑的となり、あるとはわかりきった反則で余裕のない範囲態度を示し、攻撃面での規格方式（やり方）を過小化するなど些事末端にこだわった吹笛をしてみたり、またあるときはブレイヤーの反則の規格範囲を大きくしてしまい、極端な相暴行為や途方もない荒っぽさまでエスカレートすることに役立っただけの粗雑な吹き方をする。

※ ※ ※

ドクター・ピールス氏の談話は以上のようなものであるが、目下の状況はハンドボール界のみにとどまらず、すべてのスポーツにも現にあることはまるごとである。しかしなが

1 HF 公式解釈

1. 公示時計使用の場合にはタイムキーパーは退場時間をカードに記入し退場者に渡す（退場者カード）。

退場時間が終了した退場者は入場する際にそのカードを記録席に出して入場する。

2. ペナルティスローの時のゴールキーパーの交代は、シューターが位置についた後は認めない。

3. ペナルティスローの時レフェリーはシューターの利腕の側に立って吹笛することが望ましい。

4. 第8条の適用についてはボールに対する行為か身体に対する行為かをよく見極め、身体

ら、このままでは我々のハンドボールはハンドボールを終始自チームの手中に保持するためブレイヤーは攻防の規格範囲の大小にかかわらず、事前に申し合せたようなレフェリーとブレイヤーの対抗戦と化してしまうのみならず、レフェリーの判定活動をこの上なく困難なものにしてしまうことは明白に予見可能である。このようなときにあって常にレフェリーのそばにあって助け、支えることは我々の任務である。

に対する行為については厳しく判定する。

5. ジャックルについてブレイヤーがボールをキャッチしようとして瞬間的にコントロールしそこなった時や（7-7）、シュートカットなどでボールをコントロール出来ない時は、この適用を受けない。

「コントロールをした」とは、たとえば方向を変えるなどである。

6. キックボールについて（7-8）

キャッチミスや相手から投げられたボールが下腿または足に触れてもこれによって利益を得たとはいえない。下腿または足で操作した時のみ反則となる。

各地学生秋季リーグ戦

関東学生秋季リーグ戦

▼男子1部

②①●中国日早慶順日中国慶法日日慶国中国慶中日日慶法中日慶中日
中慶順 士体 体 士 体 士 士 体
央応位 大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大

29 36 27 26 38 19 23 30 30 26 31 27 39 20 40 20 30 30 31 25 23 35 33 27 32 25 26 28
28 24 27 18 26 18 21 28 22 21 22 16 26 19 20 19 21 15 28 22 23 29 29 25 30 23 21 14

日慶法順日法早国日中早順日早順法早順日法早日国順国法早順
士 体 体 体 士 士
大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大

東東東明筑東専東明専東筑東明筑東東筑東明東東明東筑
理 学 波 学 波 海 波 海 学 波 海 海 学 学 波
大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大

20 33 26 26 35 36 29 30 21 27 26 30 41 25 42 38 29 44 19 30 36 19 33 21 48
14 31 25 21 14 19 26 19 19 20 24 12 12 17 9 22 19 11 19 22 17 18 16 21 16

専武明東東武東東武東東武専専東武武東東専東武専東
工 海 学 工 理 理 工 理 工 理 工 理 工 理
大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大

▼男子2部

③国士館大
④日本大
⑤日本体育大
⑥法政大
⑦早稲田大
⑧順天大

茨茨埼茨明立一埼一立一埼立一東立東神茨茨立神
城城玉城星 橋玉橋 橋玉 橋農 農 城城 城 奈川
大大大大大大大大大大大大大大大大大大

26 22 32 33 29 32 26 34 24 26 29 26 30 34 36 29 28 26 29 29 26 20
26 17 24 17 25 17 19 16 20 19 20 18 18 19 16 19 20 20 23 24 20 15

東明東千埼神千千明神神千東千一明千一埼埼明
農星農農玉奈葉上葉星星奈川葉農葉橋星玉星
大大大大大大大大大大大大大大大大大大

▼男子3部

⑧武蔵工業大
⑦東京理科大
⑥専修大
⑤東京大
④東京学芸大
③東海大
②明治大
①筑波大

筑東筑
波海波
大大大
30 25 32
21 15 22

上創横横駒都都創防駒上上都横防駒上駒都
智価国市立立価衛智智立市衛智立
大大大大大大大大大大大大大大大大

24 20 27 29 22 26 21 25 24 32 25 23 24 30 20 22 20 23 29
23 16 25 21 21 16 21 16 21 15 24 17 21 15 19 20 20 17 23

都横横創上亜防亜横亜横創駒亜創防防創横
立国市価智衛国市価 価衛価衛価国
大大大大大大大大大大大大大大大大

▼男子4部

⑧千葉工業大
⑦神奈川大
⑥明星大
⑤埼玉大
④東京農業大
③一橋大
②茨城大
①立教大

東明立一茨立
農星橋城
大大大大大
32 32 29 36 36 24
18 14 23 31 23 19

農文都都関芝関芝国独関国都国農農
工教留留学工学工武協学武留武工工
大大大大大大大大大大大大大大

26 20 29 23 25 25 39 32 34 26 28 31 34 34 36 29
22 20 23 19 22 19 26 24 20 21 27 21 24 27 22 15

独芝武文独都武関文武都芝独関武文
協工藏教協留藏学教藏留工協学藏教
大大大大大大大大大大大大大大

▼男子5部

⑧逆細亜大
⑦横浜国立大
⑥創価大
⑤横浜国立大
④防衛大
③東京都立大
②上智大
①駒沢大

駒上防上防横都都駒
智衛智衛国国立立
大大大大大大大
28 36 28 29 24 21 24 25 27
25 16 13 21 17 16 21 21 20

横亜横横横創横
国国市市価市
大大大大大大大

大東大	東川大	東経大	青経大	東工大	成経大	青経大	東経大	成経大	東経大	東経大	明経大	千経大	東経大
22	22	30	22	28	26	25	23	26	30	22	27	32	18
21	21	29	20	17	25	24	17	20	26	20	23	21	17
16	17	4	19										

▼男子6部

芝工大	国武大	国武大	芝工大	都留大	文工大	農工大	文工大	芝工大	独協大	独協大
41	41	40	32	26	30	27	31	28	23	23
17	14	24	18	25	23	22	26	24	23	19
29	23	23	29							

成明大	青学大	明学大	千学大	玉川大	東経大	東経大	東経大	東経大	東経大	東経大	東経大	東経大	東経大
22	22	30	22	28	26	25	23	26	30	22	27	32	18
21	21	29	20	17	25	24	17	20	26	20	23	21	17
16	17	4	19										

武蔵大	独協大	農工大	獨協大	國武大	都留大	武蔵大	農工大	農工大	文蔵大	武蔵大
41	41	40	32	26	30	27	31	28	23	23
17	14	24	18	25	23	22	26	24	23	19
29	23	23	29							

東工大	東工大	東工大	東工大	東工大	東工大	東工大	東工大	東工大	東工大	東工大	東工大	東工大	東工大
40	23	33	29	28	21	41	25	31	23	21	31	27	41
12	5	13	14	11	20	10	11	11	22				

▼男子7部

芝工大	国武大	国武大	芝工大	都留大	文工大	農工大	文工大	芝工大	独協大	独協大
21	27	引分	31	26	23	24	24	30	29	
21	25	け	22	23	17	17	17	24	25	

東工大	東工大	東工大	東工大	東工大	東工大	東工大	東工大	東工大	東工大	東工大	東工大	東工大	東工大
35	27	30	37	21	32	29	29	28	25				
12	5	13	14	11	20	10	11	11	22				

▼女子1部

芝工大	国武大	国武大	芝工大	都留大	文工大	農工大	文工大	芝工大	独協大	独協大
31	12	12	20	28						
30	0	0	17	19						

東工大	東工大	東工大	東工大	東工大	東工大	東工大	東工大	東工大	東工大	東工大	東工大	東工大	東工大
17	22	44	38	38	36	51	31	36	17	63	12	55	29
8	11	10	7	10	15	2	7	14	8	2	0	2	23

▼女子2部

芝工大	国武大	国武大	芝工大	都留大	文工大	農工大	文工大	芝工大	独協大	独協大
28	29	20	32	25	17	27	18	31	27	26
15	11	17	18	11	12	18	16	10	19	11

千代田大	横国大	千代田大	千代田大	千代田大	千代田大	千代田大	千代田大	千代田大	千代田大	千代田大	千代田大	千代田大	千代田大
17	22	44	38	38	36	51	31	36	17	63	12	55	29
8	11	10	7	10	15	2	7	14	8	2	0	2	23

アットホームなくつろぎを...

Tel.03(375)3211



ホテルサンルート東京

〒151 東京都渋谷区代々木2-3-1 ☎03(375)3211(代)

新宿駅南口より徒歩2分
新都心に600室

- レストラン・バー「クリッピー」●カフェレストラン「キャリオカ」●レストラン&パブ「ティンバー」
- 日本料理「車屋」●中華四川料理「飛鳥」●結婚式場・大宴会場

上智大 (7部1位) 29 21	東外大 (6部7位) 24 22	玉川大 (2部1位) 25 20	筑波大 (2部1位) 22 15	早大 (1部7位) 32 19	国武大 (5部1位) 30 17	芝工大 (5部2位) 28 17	東工大 (6部1位) 21 20	独協大 (5部7位) 31 2
神奈川大 (6部8位)	明学大 (7部2位)	産能大 (1部8位)	順大 (2部2位)	明大 (4部8位)	亜大 (4部7位)	横国大 (5部8位)	武蔵大 (6部2位)	千葉大 (6部2位)

▼入れ替え戦

- ①文教大
- ②千葉明德大
- ③茨城大
- ④都留文科大
- ⑤創価大
- ⑥千葉大
- ⑦横浜国立大
- ⑧学習院女短大

千城大 20 9	文大 16 3	文大 15 14	千城大 29 7	千城大 13 10	千城大 26 13	千城大 12 9	千城大 10 8	千城大 33 10	千城大 12 10	千城大 24 11	千城大 28 8
創価大	横国大	茨城大	都留大	横国大	学短大	都留大	学短大	都留大	学短大	都留大	学短大

弘前大 30 13	弘前大 44 18	弘前大 28 19	弘前大 19 18	弘前大 28 16	弘前大 38 14	弘前大 30 17	弘前大 23 14	弘前大 25 17	弘前大 22 21
東北福祉大	日大工学	学院大工学	秋田大	東北福祉大	東北福祉大	東北福祉大	東北福祉大	東北福祉大	東北福祉大

▼男子1部

- 東北学院大
- 東北学院大
- 東北学院大
- 東北学院大
- 東北学院大
- 東北学院大
- 東北学院大
- 東北学院大
- 東北学院大
- 東北学院大

駒大 35 20	東理大 29 28	武工大 29 28	東学大 21 17	文大 21 17
千葉大	茨城大	立大	文大	文大

東北学生秋季リーグ戦

(10月16、19日/仙台市体育館)

信州大 33 14	新潟大 30 20	信州大 36 8	金沢大 26 16	富山大 17 16	福井大 25 9	金沢大 24 9	金沢大 32 10	金沢大 33 13	金沢大 25 15
金沢医大	富山医大	金沢美大	富山医大	富山医大	富山医大	富山医大	富山医大	富山医大	富山医大

▼男子2部

- 山形大
- 山形大
- 山形大
- 山形大
- 山形大
- 山形大
- 山形大
- 山形大
- 山形大
- 山形大

弘前大 25 12	秋田大 23 12	秋田大 18 16	秋田大 26 21	秋田大 23 22	秋田大 27 12	秋田大 31 14	秋田大 22 12	秋田大 22 12	秋田大 22 12
東北工大	東北工大	東北工大	東北工大	東北工大	東北工大	東北工大	東北工大	東北工大	東北工大

北信越学生秋季リーグ戦

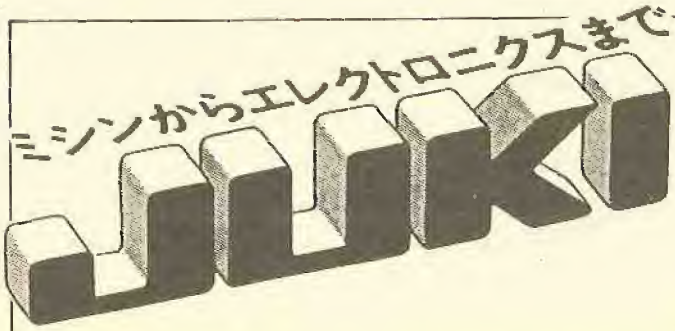
(10月18、20日/三国町民体育館)

新潟大 30 15	新潟大 36 9	新潟大 28 11	新潟大 18 14	新潟大 23 18	新潟大 20 9	新潟大 20 9	新潟大 20 9	新潟大 20 9	新潟大 20 9
富山医大	富山医大	富山医大	富山医大	富山医大	富山医大	富山医大	富山医大	富山医大	富山医大

▼女子

- 富山医大
- 富山医大
- 富山医大
- 富山医大
- 富山医大
- 富山医大
- 富山医大
- 富山医大
- 富山医大
- 富山医大

日大工学 26 20	日大工学 12 0	日大工学 12 0	日大工学 12 0	日大工学 12 0	日大工学 12 0	日大工学 12 0	日大工学 12 0	日大工学 12 0	日大工学 12 0
東北工大	東北工大	東北工大	東北工大	東北工大	東北工大	東北工大	東北工大	東北工大	東北工大



ジューキ

東京重機工業株式会社

- 工業用ミシン
- 家庭用ミシン
- 電算機周辺機器
- 事務機
- 家庭電気製品
- 縫製用常備器

売ってないものは、作るしかない。

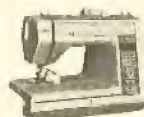


の



おくりのメカトロニクス
brother

アロハのハンカチ、作り出したハワイで買ったデッドストック、ユーの
ためにバラしたんです。Y.G.ついでイニシャルもいれましたのよ。私の
お胸からユーのおしりへ、翼に入ったら、シースでクレーチアプしちや
います。だじお願いの2つ。人前(私以外の)で見せないこととそれ
から、私が作ったわけだから、できれば、その、洗うのもね、私にやらせ
てくだされまし。ご検討くださいまし。(ブラザーコンパルⅡ) 1 覚え
てる。200種ものぬい、方や最大20まで組合わせてる文字・模様め
い、別売のカプセル(どうぶつ)(のりものと風船)などを記憶するかし
こいマシンです。2 掲げる、オリジナル模様をうつまでメモリーして、お
て給が描けます。3 しやべる、ブラザーだけの「オーキングマシン」。操
作を音階の声でアドバイス。初心者でも熟練作を素然に防ぐ親切
なマシンです。



で。

コンパルⅡ

ZZ3-BB61 定価送料 238,000円

ブラザー工業株式会社

名古屋市東区東山町1-1 5F
TEL (052)874-2511(代)

molten®



瞬間、
信頼の手がかり!

独自の32面体
ノンスリップ構造で
ダイナミックプレーを演出する

モルテンハンドボール

独特のリップ形状とパネル間段差の“32面体ノンスリップ構造”で確かな
手がかりを生み出すとともに、ナイロン糸巻構造をほどこし、すばらしい耐久性、
真球性をも実現したモルテンハンドボールは、日本ではじめて国際ハンドボール連盟
(I.H.F.)公認を獲得。ハンドボールの圧倒的な人気と信頼を集めています。



モルテン
ハンドボール

株式会社 モルテン
東京本社 東京都豊田区新1-5-1 豊田ビル5F(TEL:03-571-0101)
東京支店 東京都豊田区新1-5-1 豊田ビル5F(TEL:03-571-0101)
大阪支店 大阪府大阪市東淀川区西中島5-1-1 豊田ビル5F(TEL:06-6441-1111)

各地の記録から……

結城二高 9-8 竜ヶ崎二高

水海道二高 14 6-2 7 茨城大

第12回千葉県総合選手権

(11月2-4日/佐原高、佐原小)

(男子)

我孫子高

八千代高

市川高

流山中央高

市川F.O.G

佐原高

東京学館高

若潮ナッツ

若松高

千葉教員

市川高

小金高

三井石油化学

佐原高

海白下総A

若潮ナッツ

若松高

3回戦

千葉教員

小金高

海白下総A

若潮ナッツ

千葉教員

若潮ナッツ

千葉教員

千葉教員

千葉教員

千葉教員

※千葉教員は8年連続10回目の優勝。

(女子)

千葉明徳短大

佐原高

佐原高

千葉明徳短大

佐原高

千葉明徳短大

明徳短大

※千葉明徳短大は初優勝。

第15回近畿クラブ対抗選手権

(11月3日/彦根東高、彦根工高)

(男子)

室戸高

生駒高

(奈良)

生駒高

生駒高

生駒高

生駒高

生駒高

生駒高

生駒高

生駒高

生駒高

生駒高

生駒高

生駒高

生駒高

生駒高

生駒高

生駒高

生駒高

生駒高

生駒高

大和ク (大阪) 10-9 スカイバンビ

滋賀ク 18-10 風見鶏ク (奈良)

古都ク 11-6 スカイバンビ

大和ク 14-6 風見鶏ク

滋賀ク 14-8 スカイバンビ

古都ク 7-3 大和ク

風見鶏ク 10-6 スカイバンビ

滋賀ク 7-7 大和ク

古都ク 14-5 風見鶏ク

〔順位〕①古都クラブ(京都)②滋賀クラブ(滋賀)③大和クラブ(大阪)④風見鶏クラブ(兵庫)⑤スカイバンビクラブ(奈良)

和歌山県秋季選手権

(11月3、4日/粉河高)

(一般男子)

笠田ク 28-20 海南高

御坊商工 16-14 和歌山大

応神ク 25-20 粉河高A

笠田高B 22-16 市和商高

県和商高A 26-11 粉河高B

県和商高B 23-15 和歌山ク

御坊ク 34-13 笠田ク

黒潮ク 32-16 近大附高

御坊商工 29-15 桐蔭高

県和商高 26-7 応神ク

那賀高 26-10 笠田高B

県和商高A 24-16 箕島高

打田ク 35-29 笠田高A

住友金属 29-13 県和商高B

御坊ク 23-14 黒潮ク

県和商高 25-16 御坊商工

那賀高 17-14 県和商高A

住友金属 25-15 打田ク

▲準決勝

▲決勝

御坊ク 26-23 県和商高

住友金属 23-18 那賀高

御坊ク 22-13 13 住友金属

(一般女子)

▲1回戦

県和商高B 12-10 和歌山大

▲2回戦

粉河高A 20-13 県和商高B

御坊商工 26-5 県和商高A

那賀高 11-9 貴志川高

▲準決勝

粉河高A 14-13 県和商高

粉河高B 25-10 御坊商工

▲決勝

粉河高B 14-11 那賀高

粉河高A 25-10 那賀高

粉河高B 14-11 那賀高

粉河高A 25-10 那賀高

粉河高B 14-11 那賀高

粉河高A 25-10 那賀高

粉河高B 14-11 那賀高

粉河高A 25-10 那賀高

粉河高B 14-11 那賀高

粉河高A 25-10 那賀高

粉河高B 14-11 那賀高

粉河高A 25-10 那賀高

粉河高B 14-11 那賀高

粉河高A 25-10 那賀高

粉河高B 14-11 那賀高

粉河高A 25-10 那賀高

粉河高B 14-11 那賀高

粉河高A 25-10 那賀高

粉河高B 14-11 那賀高

粉河高A 25-10 那賀高

粉河高B 14-11 那賀高

打田中 18-13 貴志川中

西和中 18-11 貴志川中

打田中 24-20 西和中

〔順位〕①打田中②西和中③貴志川中

(中学女子)

▲予選トーナメント1回戦

貴志川中 9-2 那賀中

金屋中 23-9 粉河中

▲2回戦

貴志川中 14-4 金屋中

▲敗者1回戦

那賀中 16-1 粉河中

▲同最終戦

那賀中 8-4 金屋中

▲予選リーグ戦

岩出中 7-5 桃山中

桃山中 15-5 打田中

岩出中 34-6 打田中

▲準決勝

貴志川中 11-3 桃山中

岩出中 13-5 那賀中

▲決勝

岩出中 6-2 4 貴志川中

(小学生)

▲決勝

和歌山市 8-6 和歌山市

男子 5-0 6 女子

男子 13

男子 13

男子 13

男子 13

男子 13

男子 13

男子 13

男子 13

お願い
各地の試合結果、ニュースを
どしどし機関誌編集委員会宛お
送り下さい。

ハンドボールを楽しみましょう

ハンドボール協会も62年2月で50年目を迎えることになった。

半世紀過ぎようとしているが、他の球技と比較すると競技内容、人気面に於いて大きな差がある。その原因は、と考えると色々ありそうだが、ハンドボール関係者の多くの人達の腹案は、そう違いはなく、ほとんど正解に近いと言える。でもそれを実行しようとする、そこには大きな厚い壁があつて、なかなか現状では無理なことが多い。あれだけ日本国内では多くの種目が毎週のように、特に最近では、世界のビックゲームの企画が多く、バレーボール、サッカー、それにバスケットボールなどはすべてヒットしているのに、我がハンドボールは進歩はなく、旧態依然とした枠の中である。

明日の隆盛を夢みて地道な努力を重ねている人々も沢山いるように思うが、少しも目の目をみない。どうにかしないと暗くなるばかりである。

頂点強化が普及（底辺拡大）か、はたまたマスコミへの働きかけか、すべて大切で、どれが先とは言えないが、まずは普及で各団体の充実だと言え。マスコミへの働きかけも

大切だが、これは各大会をご覧になれば理解出来るはずで、ガラ／＼のスタンドでは、新聞に書きようも載せようもなからう。まず自らの手でファンを集める努力から始めるべきではないか。そして、魅力のある選手とプレーである。

最近の試合は、ゴールエリアラインとフリースローラインの間でプレーをし、ポストプレーだけで全くつまらないという声を良く耳にする。速攻やロングシュートはどこへ行つてしまったのだと言われるが、勝つことを考えれば、それどころでなく、近く最も角度の広いポストを狙うのが賢明であり、得点への確率が最も高いから当然であろう。

そうすると世界に通じるロングシューター養成は益々遠くなつてしまふ。最近では、日本の選手でも1m90cmを越える長身選手も多いようだが、豪快なシュートを打つ選手は皆無に近い。こうなつてきたのは、各指導者が良きルール研究をしているとも言えるし、もうひとつは、3年間という短期間で長身選手を育てるのは容易な技ではない証拠とも考えられる。

そうするには、一例だがルールを変えて、

フリースローライン外から打ち得点となつたら2点を与えたらどうだろう。それだけではなく、両サイドの狭い角度やスカイプレーにも、2点を与えたら、もっとバラエティーに富んで楽しくなるのは間違いないと思う。

30点も入る試合で、どこから打つても同じ点数というのは競技をつまらなくしている。点差が開いたら逆転の可能性もないスポーツなんておよそ人気なんか出やしない。

日本国内の人気スポーツは、すべて意外性を持つている。だからドラマが生まれ、感動し、そのスポーツ種目の虜になつていくのだ。いまこそ画期的なことを打ち出す時期にあるのではないか。

（川上整司）

【お願い】

現在のハンドボール界についてのみなさんの意見をいろいろ出していただき、それを基に一層の発展を期していきたいと考えております。

今月号では、川上整司氏に一つの私見を発表していただきましたが、あくまでもこれは自由な意見を種々発表していただき、討論していただきながら、明日のハンドボール界建設の手がかりとしていきたいと思ひます。

今後多くの方々の意見を募りたいと考えておりますので、みなさまの率直なご意見を日本ハンドボール協会宛お送り下さい。機関誌誌上での活発なご議論を期待しております。

賛助会だより

61年1月からは新年度です

賛助会の輪をもっと広げましょう！

—ハンドボールの強化と普及を皆さんの手で—

ハンドボールをTVで

「ハンドボール！」。この素晴らしいスポーツを皆さんのお友達も見たり体験されているでしょうか？

新聞紙上などで試合の結果が報道されておりますが、テレビで試合が放映されることはほとんどありません。より多くの人に、より深くハンドボールを知ってもらいたい、それが皆さんの心からの切望ではありませんか。

テレビで放映してもらうのは生やさしいことではありません。まず魅力ある試合であること、またその結果でもあると思いますが、多くの観客が集まることです。

来年はソウルでのアジア大会、1988年にはソウル・オリンピックと、目前に大きなイベントが迫っております。日本協会でも国際試合など魅力あるイベントを企画しておりますが、皆さんに、これを支えるハンドボールファンを一人でも多く増やしていただきたいのです。

賛助会が設立されてからおかげさまで2年たらずで法人会員21社、個人会員450名余のご加入をいただきました。

賛助会費収入からは機関誌増刷及び送料を差引いた残りは、強化、普及事業に大きな力となっております。

ハンドボールの観客を増やすためにも、新会員の紹介を是非ともお願いします。

小学生にハンドボールを

日本協会のもう一つの課題は、小学生に対するハンドボールの普及です。全国の各ブロック毎にようやくチビっ子ハンドボールが盛んになって来ました。親子ハンドボールのほえましい姿が全国津々浦々に……。

この夢を皆さんとともに一日も早く実現したいものです。

どうか賛助会の皆さん、お一人お一人が一人でも多くの知人を誘っていただき、その新会員からまたご紹介をいただくことにより賛助会の輪を広げてまいりたいと思います。

1月からの新年度を迎えるにあたり魅力ある会員の特典を具体化すべく検討を重ねております。

何卒皆さんの心からのご協力をお待ちしております。

会員証の切り替えは1月からです

現会員の皆さんには、ご継続のための書状をお送りいたしますのでよろしくお願いいたします。

60年度賛助会会員御芳名 (敬称は略させていただきます)

◎特別法人会員

東京重機工業(株)、伊藤忠商事(株)、立石電機(株)、本田技研工業(株)鈴鹿製作所、大崎電気工業(株)、日新製鋼(株)呉製鉄所、ジャスコ(株)、中村荷役運輸(株)、(株)日立製作所栃木工場、(株)大和銀行、(株)北国銀行、東北ムネカタ(株)、大同特殊鋼(株)、トヨタ自動車(株)、(株)三景、新日本製鉄(株)、湧永製薬(株)、(株)三陽商会

◎一般法人会員

(株)シャトレーゼ、(株)三越トラベルセンター

◎特別個人会員

(茨城) 大西武三、阿部二郎、幡谷祐二、富永勁、入江信太郎(栃木) 滝沢武、渡辺慶寿(埼玉) 井田萬三郎、川上整司(東京) 斎藤英四郎、荒川清美、武田喜三、大野金一、黒田富郎、武内史衛、中沢重夫、安藤純夫、滝口三郎、岡田卓也、高田日呂美、岡前義春、近藤金博、菅野富夫、佐野和夫、山本佐知子(神奈川) 北川勇喜、竹内義文(山梨) 李寿旭、清水正、古屋正(長野) 木下秀男、北原佐久生、油井孝一郎、新津真澄、柳沢民弥(富山) 金原至、嶋田新太郎(愛知) 幸村稔、木下浩次、田中滋章、宇津野年一、平野恭夫(大阪) 村田弘、井井博道、福島富造、中根武彦、山田隆、新家谷隆夫、荏畑平男(鳥取) 里和則(山口) 柳井文治(香川) 乃村正数(福岡) 日野博(熊本) 藤田八郎(宮崎) 奥村真人

◎一般個人会員

(北海道) 安福巖、武山修、藤本強、塩沢克敏(青森) 渡辺匡(宮城) 山形敏一(秋田) 佐藤栄子、鈴木久美子、石井美佐子、菊地美佐子、古谷裕子、金俊子、北川由記子、村上敦子、加賀谷恭子(福島) 村上俊一、菅野慶助、原田文子、先崎みな子(茨城) 山内孝雄、鈴木均、山田利美、大村久、田中勲、住谷稔、会田真一、雨海左武郎、額賀早苗(栃木) 関口雄康、中山富夫、岸裕行(群馬) 加藤禎子、内藤静子(埼玉) 堀内福、加藤廣、中村甲治、福光正行、宮原修、佐々木則子、松井明代、小泉安紀子、渡辺栄子、勝沼友香子、中村恭子、玉田和代、高橋信子、新井郁子、塚田咲枝、野々村久代、大谷節子、岡村寿子、佐藤道子、萩原初江、藤岡純子、北村美代子、相上登代子、持田マサ子、坂田淑栄、宮島信雄、栗原和子、菅一枝、長島広、鷺見雄一、野口陽一郎、和智由彦、渡部照夫(千葉) 牧内清、池田安豆、戸塚武雄、市川史生、芳野昌義、後藤勇、佐藤繁子、上中範子、石尾紀子、山根敦美、小原紀恵子、片岡智子、木間誠章、亀井浩明、浜崎恵美子、小高節子、稲生茂、風間勝也、上野一仁、渡辺幸人(東京) 塩川安賢、杉山茂、村野嘉孝、山岸信久、山崎延秋、大塚恒雄、鷹野芳機、荒木亮、蒲生功、河合幸一、黒田英司、富田泰正、沼崎末次、宮崎智代、渡辺孝昭、村田稔、石河広安、飯塚政子、水越元子、高橋由紀子、香川照子、永田淳子、中川幸子、島田京子、藤原信、一宮昌平、石井幸、高坂盛彦、クロガネクラブ、北均、橋本隆三、高橋正之、天谷敦、内藤隆、藤本靖、岩見裕子、岡田貞也、中島善彦、佐久間久枝、島田茂、山本一枝、所美智子、岸史郎、杉本恵子、知京子、山本好恵、黒田英司、石川正徳、安泰行、佐野一敏、松下清隆、浦野孝、田中有三、吉田博子、松丸桂子、山崎義雄、

野中耕一、佐久間美那子、坂本古弘、清水康夫、高松正司、吉本八東、河内鋭雄、太田淳夫、中井貴美子、上本仁士、緒方勇一郎、小島重喜、清水康之、八木欣之介、吉田弘正、林尚樹、神宮司ミキ子、小野光、丸山希理子、福島美和子、安田静子、深瀬悦子、中本美子、石井康子、星照美、矢田明美、市川千恵、伊原千代子、古谷美紀子、松尾澤乃、山崎由香、大川泰子、大林恵子、嶋田美智代、藤井仁美、沖山元子、大前泉、福地富美枝、森田文子、舂村紀子、卯野秀樹、坂本宏一、金刺実、松野翠、八木重二、小川善次郎、西川晴重、山本美枝子、吉野茂、滝実(神奈川) 石川清雷、菊池源、臼井鉄久、丘島孝彦、新井千鶴子、大塚みき子、村松誠、今井敬太、森晴雄、山内賢、水上忠、島田房二、佐々木勝、植村繁、宇田川保子、宮崎千恵、横地正厚、塩川政則、川口充、福井俊彦、嵩聡久、藤原幸介、大東秀明、杉田愛弓、坪井昇(山梨) 植野保、名取澄子、斎藤実、丸山房江、島崎純子、海道昭子、海道元子、小菅里江子、松沢祐子、渡辺恵美子、成島美恵、渋谷雅子、小林喜代子、武田久美、春山真由美、星野加津美、金子和江、平田公枝、百瀬亜矢、天川正次、西室覚、土橋昭、植野保(新潟) 鈴木亮一(長野) 中沢正巳、中島恒夫、望月豊、小田川利男、内藤忠、高橋重雄、加藤雅之、小島千明、岩下道範、青木崇、後藤恵理子(富山) 松木譲、早崎幸一、鍋島遼一、角勉、中田貞夫、徳前啓人、桶家寛、山口吉弘、旅逸郎、光安美津夫(石川) 中田裕己(福井) 竹野秀輝、西島喜代治、山田清治、庄司勝三、柴田俊之(静岡) 鈴木光明、茂津目勝仁、秋山光男、望月達夫、石切山ひで、沢柳重弘、生子勝久、工藤誠司、後藤攻、稲森照男、松下順、大滝修(愛知) 早川弘三、横地宇喜、寺沢忠美、近藤仁江、本田晃一、嶺木昌行、石川憲久、林良一、角紘昭、浅野克彦、岸田寿夫、富田寛治、石田二郎、中井武三、松原光三、新井磨早子、藤江敏恵、浅井美幸、星野好美、島井誠三、梅村忠雄、中山和重、横井輝雄、勝野国雄、瀬津行雄、高橋信昭、西山幸成、栗脇巖(三重) 小川賢治、田本信一、西村亮治(岐阜) 曾我順一、野久康明、松野召(滋賀) 小西春夫(京都) 中塚優(大阪) 望月伸三郎、浅井安子、福本祐子、草井由博、山本茂生、大藤八郎、鷹野勝子、中川純夫、後節子、塩川正十郎、黒田悦弘、三好長興、山崎武、市原則之、北岡大覚(兵庫) 新井節男、黒武三子、大西清志、宮沢賢二(奈良) 樽井喜之、森田正英、木村吉延、山口浩(和歌山) 楠山安生、島昌三、川口譲、山田進(鳥取) 森田昌子(島根) 林尚秀(岡山) 黒住宗晴、藤井俊朗、小嵐昭子(広島) 大橋孝彦、片岡賢二、寺尾順子、河岡照三、久保陽子(山口) 大野浩光、藤田信義、近間忠一、室谷六郎、松前久仁治(香川) 楠原利明、石原達夫、竹本恵一、溝内哲也、大出茂晴(徳島) 黒川光明、白井正彦(愛媛) 山崎幸夫、森田政志、梶浦暁一(高知) 鈴木喜雄(福岡) 古賀信男、中西敬一(佐賀) 中園嘉彦、久保田秀光、上野杉男(長崎) 和田旬功、田中丸善一郎(熊本) 後藤常男、古庄昌雄(大分) 脇屋長可、正田忠(宮崎) 中村利吉、坂本平(沖縄) 大城盛仁、名城典克、嘉陽宗隆、屋良朝一、高倉幸一、平仲孝榮

くらし、ひろげるジャスコのカード

会 員 募 集 中

ファッションから食品まで
サインひとつでお買物。

ご入会手続きも簡単です。

お気軽にお申込み
ください。



お支払いもいろいろ

●月々のお支払いがラクな

リボルビング払い

●手数料なしのおトクな

一回払い

●お求めはいま、お支払いは

ボーナス一括払い

お申し込み、お問い合わせは、ジャスコ各店
サービスカウンター又は、販売員におたず
ねください。



インフォメーション & トピックス

ハンドボール関係者から二名が昭和60年度体育功労者として表彰された方々の中に、ハンドボール関係者から入江信太郎、古屋正の両氏が入っており、ここに紹介するとともに受賞をお祝い申し上げます。

入江信太郎氏（67歳）
日本ハンドボール協会理事
茨城県ハンドボール協会副会長
茨城県ハンドボール協会会長
茨城県スポーツ振興審議会委員
古屋 正氏（71歳）
山梨県ハンドボール協会副会長
塩山市スポーツ振興審議会会長
山梨県健康づくり推進会議部会長

玉村、酒巻両選手が西欧へ留学

湧永製菓の玉村健次、酒巻清治の両選手が、11月上旬西ドイツに向けて出発した。両選手は西ドイツのブンデスリガチームへ入団、来年6月下旬までの1シーズン、本場のハンドボールを学んでくる予定。両選手が、日本のハンドボール界の今後に向けて多くのものを学びとって帰国してくれることを期待したい。

明春、大阪高校選抜 西独へ遠征

大阪府ハンドボール協会に大阪府高体連ハンドボール部では、西ドイツ協会の招聘により、昭和61年・62年度の国体大阪高校選抜チームの強化の一環として、大阪府高体連より優秀な選手として選考された大阪府高校選抜候補チームを、明年3月21日から4月4日までの15日間、西ドイツへ遠征させることになりました。

第37回全日本総合選手権組合せ (12月17日～21日・東京体育館)

〈男子〉

湧永製菓1	①18:50~			
本田技研熊本2	②18:00	16:10~		
瓢箪クラブ3	③16:10			
日本体育大学4	④16:10~	16:10~		
三景5	⑤13:30~			
栃の葉クラブ6	⑥15:20	10:50~		
大阪体育大学7	⑦14:00			
桜門クラブ8	⑧10:50~			
トヨタ車体9	⑨10:50~	14:05~		
筑波大学10	⑩10:50~			
本田クラブ11	⑪14:00	13:30~		
日新製鋼12	⑫15:20			
本田技研鈴鹿13	⑬13:30~	18:50~		
中村荷役運輸14	⑭16:10~			
自衛隊呉15	⑮16:40	18:50~		
日本大学16	⑯18:00			
滋賀教員17	⑰18:50~			
アシックスクラブ18				
三陽商会19				
本田技研爽風会20				
トヨタ自動車21				
中部大学22				
京都教員B23				
大崎電気工業24				

〈女子〉

日立栃木1	①17:30			
シャトレーズ2	②14:50~			
古都クラブ3	③14:50	14:50~		
東京重機工業4	④12:10			
日本体育大学5	⑤9:30~	12:30~		
日本ビクター6	⑥9:30			
筑波大学7	⑦9:30	12:10~		
ジャスコ8	⑧9:30	17:30~		
立石電機山鹿9	⑨12:10			
東京女子体育大学10	⑩12:10			
武庫川女子大学11	⑪14:50			
大和銀行12	⑫17:30			
ブラザー工業13	⑬18:00			
ソニー国分14	⑭18:00			
北国銀行15	⑮18:00			
大崎電気工業16	⑯18:00			

18日(水) 19日(木) 20日(金) 21日(土)
1回戦 準々決勝 準決勝 決勝

笑顔があります。涙があります。
躍動があります。記録への挑戦があります。
チームプレイの和があります。
からだを動かしていると
人生の大切なものがたくさん見えてきます。
新日鉄は、スポーツを通し
心身を鍛える皆様に声援をおくります。

 **新日本製鐵**

スポーツが
好き。汗が好き。



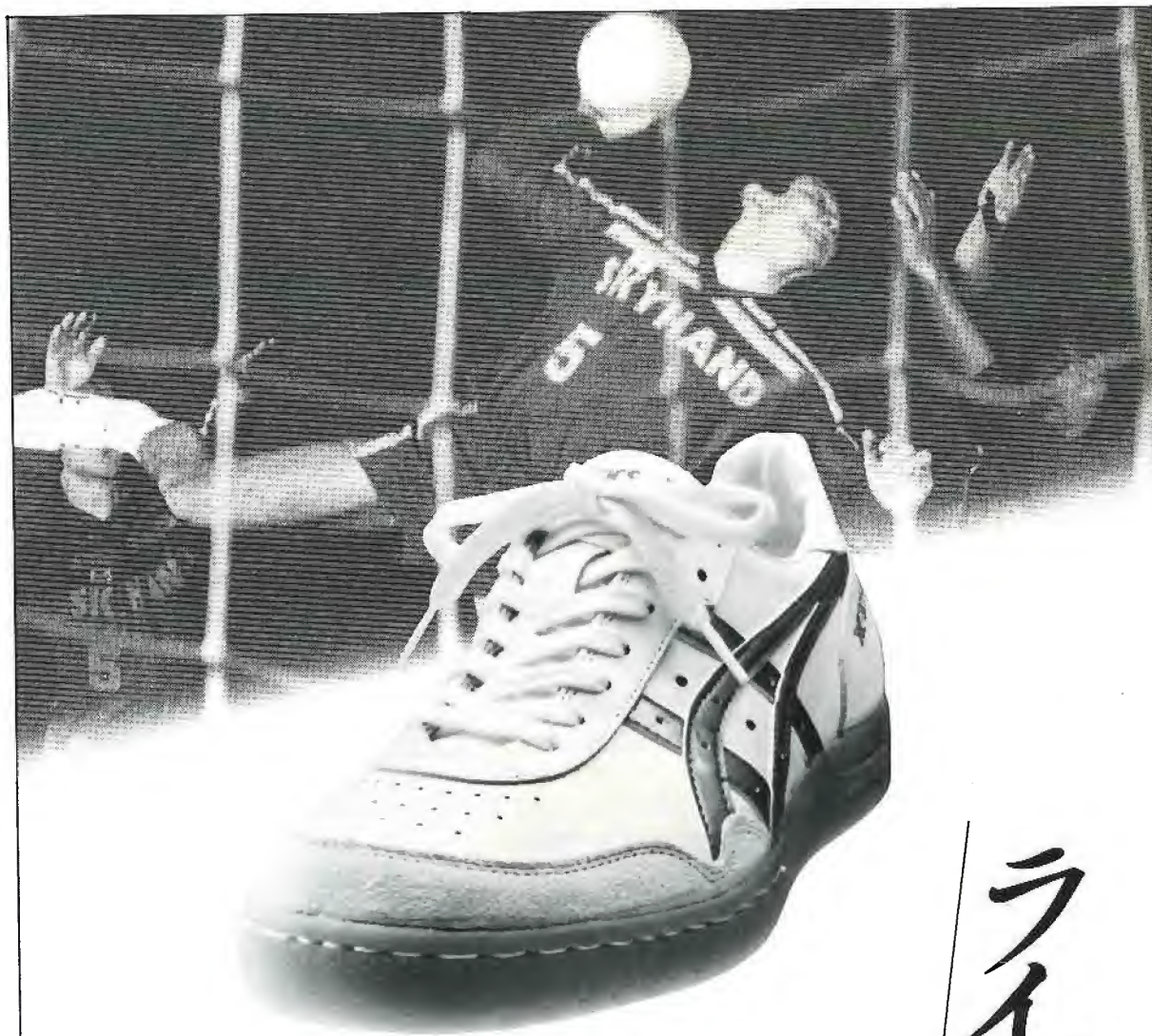
（財）日本ハンドボール協会編
『ハンドボール』

第二四七号

昭和四十年六月七
昭和六十一年十二月二十五日
第三種郵便物認可
昭和六十一年十二月一日
印刷
発行

東京郵政特許
電話代表
振替東京六〇五八二四八番
一三六一
一三六一
編集兼
大野金一
発行人

定価三百五拾円
（年間購読料）
（三千三百円）



ライバルは「世界」。

トップ選手用

〈スカイハンド®スペシャル〉

「スカイハンド」スペシャルは、多くのトップ選手に履かれています。軽くてシヨック吸収性が高いE.V.A.素材内蔵のカップソール、力を加えると変形してフロアをとらえる底デザインなど、優れた機能がトップ選手のフットワークに100%こたえています。
まさに世界と闘うための一足です。



スカイハンド、スペシャル (THH705)
■甲底はステア表革(ホワイト)、牛革ベロ(レッド、ロイヤルブルー)
■ホワイト×レッド、レッド×ホワイト、ロイヤルブルー×ホワイト
■サイズ 22.5-28.0cm 標準小売価格 ¥12,800



株式会社アシックス